



コウノトリの愛称決定 (2ページに記事掲載)  
©雲南市教育委員会

- 2ページ コウノトリの愛称決定
- 6ページ うんなん日和
- 10ページ 雲南病院だより
- 14ページ 雲南市職員採用試験受験案内
- 16ページ わが家のHOPE
- 20ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 36ページ イベント情報 ほか



地域住民と学生の課題解決活動拠点「島根大学雲南フィールドステーション」(大東町飯田地内) オープン

愛称が決定しました

今年、大東町でコウノトリのヒナが4羽誕生しました。このヒナ

の愛称を2羽は市民の皆さんから募集し、残る2羽は西小学校児童

が考えました。

市民の皆さんからは、120件の応募がありました。短期間にもかかわらず、多くの皆さんに応募いただき、ありがとうございました。

©雲南市教育委員会

6月29日(金)に開催した愛称選考委員会では、親みややすさ、呼びやすさやなど考慮して次のとおり決定しました。

ぜひ今後もコウノトリの見守りや住みやすい環境づくりにご協力をお願いします。



ヒナの愛称

平成30年に雲南市で生まれたコウノトリの愛称

個体番号	愛称	足環の色	性別	応募者(名付け親)	愛称の理由
J0196	はるか	左: 緑 右: 黄 上: 黄 下: 赤	メス	井田 満さん 小笠原 裕子さん 高橋 誠哉さん	遥かな大空に向かって飛び立ってほしい。春殖で生まれて悠々と空を飛んでね。
J0197	らいむ	左: 緑 右: 黄 上: 赤 下: 赤	メス	岩佐 道子さん	「来夢」来年もこの地で夢と元気をいただきたい。
J0198	と永遠	左: 緑 右: 黄 上: 青 下: 赤	メス	西小学校	世界の自然がいつまでも豊かでコウノトリやほかの生き物たち、人々がいつまでも幸せに暮らせるようになってほしい。雲南市に永遠にコウノトリがいてくれるようお願いを込めて。
J0199	きらら	左: 緑 右: 黄 上: 緑 下: 赤	メス	西小学校	希望をもって、大空に羽ばたいてほしい。きらきら輝いて、みんなに見つけてもらって、もっと親しんでほしい。

参考 平成29年に雲南市で生まれたコウノトリ

個体番号	愛称	足環の色	性別	個体番号	愛称	足環の色	性別
J0173	はるき春希くん	左: 緑 右: 黄 上: 青 下: 黄	オス	J0175	ひめ姫ちゃん	左: 黒 右: 黄 上: 黒 下: 赤	メス
J0174	うららくん	左: 緑 右: 黄 上: 緑 下: 黄	オス	J0176	げんちゃん(死亡)	左: 黒 右: 黄 上: 黄 下: 赤	オス



©雲南市教育委員会



©雲南市教育委員会



©雲南市教育委員会



4羽のヒナと親鳥

©雲南市教育委員会

アルバム

- ① 営巣(えいそう)
- ② 抱卵(ほうらん)
- ③ 孵化(ふか)
- ④ 足環装着(あしわらうちやく)
- ⑤ 巣立ち(すだち)



©雲南市教育委員会



©雲南市教育委員会

西小学校の児童が速水市長を訪問

6月8日(金)、西小学校の児童6人が速水市長を訪問し、コウノトリに関する学習成果を発表するとともに、コウノトリのヒナに愛称を付けたいとお願いしました。

市長は「4羽生れたヒナのうち2羽は皆さんで名前を付けてください」と約束し、残る2羽は市民から公募することとなりました。



観察の注意

コウノトリの観察ルール

- ・幼鳥を追い回す行為は、絶対に行わないでください。
- ・コウノトリを見学される際には、周辺住民の皆さんのプライバシーに配慮いただいた上で、150m以上離れた場所から静かに見学してください。

SOS 異常を発見した場合

- ・巣立ち後の幼鳥が「狭い水路に落ちて動けなくなっている」などの異常を発見した際には、速やかに教育委員会文化財課(☎0854-40-1104)へ連絡ください。

健康づくり拠点施設

# 雲南市加茂 B&G 海洋センター「ラソソテ」 リニューアルオープン



7月8日(日)、改修工事に伴う雲南市加茂 B&G 海洋センターの竣工式を行い、公益財団法人 B&G 財団 菅原悟志理事長、雲南市と同様に自治体として身体教育医学研究所を設置している長野県東御市の花岡利夫市長をはじめ関係者など約120人が参加しました。

また、リニューアルした雲南市加茂 B&G 海洋センターの愛称を市民の皆さんから募集し、選考委員会で覚えやすく親しみやすく、かつ印象に残る愛称を選考した結果、中林千晴さん(大東町)が応募された「ラソソテ」(フランス語で「健康」)に決定しました。

## 愛称の選考結果

	氏名	愛称	愛称の理由
最優秀賞	中林 千晴さん(大東町)	ラソソテ	雲南市の健康づくり拠点施設であるためフランス語で「健康」を選んだ。
優秀賞	吾郷 煌介さん(木次町)	アクスポ雲南	新しくなったプールをアクアと表現し、加茂 B&G 海洋センターでレスリングを行っているのでスポーツを合わせ「アクスポ」を選んだ。
優秀賞	坂田 陽菜乃さん(加茂町)	イスコ (ISCO)	方言を取り入れ、心と体が「いすこ」になるような施設になって欲しいという願いを込めて選んだ。

## プール利用について

### 開館時間

10:00~21:00 ※日・祝日は10:00~17:00  
休館日:水曜日、12月29日~1月3日

### 利用料金

未就学児.....無料  
小中学生.....210円  
高校生・65歳以上.....320円  
一般.....540円  
※障がい者の方は半額、その介助者は無料(受付で障害者手帳の提示をお願いします)



B&G財団キャラクター  
アンドリーくん

## 一般利用 月・年会員料金表

区分	1ヵ月会員	3ヵ月会員	1年会員
小中学生	1,720円	3,880円	7,770円
高校生・65歳以上	2,590円	5,830円	11,660円
一般	4,320円	9,720円	19,440円
家族 同一家族で1回につき 4人まで利用可能	-	-	32,400円
企業 同一企業で1回につき 10人まで利用可能	-	-	64,800円

※教室プログラムに参加する場合は、別途申し込み、月会費が必要です。  
※トレーニングルームの利用には、別途料金が掛かります。  
※年齢の分かる公的な身分証明書の提示が必要です。

問い合わせ先 雲南市加茂 B&G 海洋センター「ラソソテ」 ☎0854-49-7100

## シリーズ「雲南市中心市街地活性化」①

# にぎわいと魅力あふれる中心市街地をめざして!

雲南市中心市街地活性化基本計画は、平成28年11月29日付で内閣総理大臣認定を受け、平成34年3月までの認定期間中に、各種事業を実施し、中心市街地の活性化の目標である①購買力流出の抑制②定住人口の増加③交流人口の増加を図っていきます。

シリーズ第1回の本号では、中心市街地活性化基本計画に掲げる主要事業についてお知らせします。

### 【主要事業の紹介】 (写真や図はイメージです)

≪ SAKURA マルシェ (仮称) 整備事業 ≫ 事業主体: 雲南都市開発株式会社 (法定まちづくり会社)

雲南市ならではの魅力と中心市街地のにぎわいを生み出すまちのシンボル空間として「SAKURA マルシェ (仮称)」を整備し、地域資源を活用した地産地消レストラン等の商業集積を展開します。また、当施設を中心に公園・広場のコミュニティ空間と連動させながら、「商業・交流機能」を強化することで中心市街地に市民が憩い、広域で交流できる仕組みを構築していくこととしています。

### (事業期間)

- ◆平成30年8月から 着工予定
- ◆平成31年3月中旬 竣工予定



SAKURA マルシェ (仮称) イメージパース



中心市街地計画エリア・SAKURA マルシェ (仮称) 整備位置

## SAKURA マルシェ (仮称) 事業展開イメージ(案)

集い、出会い、ふれあいの交流を生み出す  
コミュニティモール型の商業集積の実現

### SAKURA マルシェ (仮称)

桜並木を背後に望める広場と、それを囲むようにテラス席を有したレストラン・カフェを導入。桜を眺めながら食事ができるテラス席も配置。

ランチでは近隣住民の活用をベースとしつつ、夜はアルコール提供も行い、ホテル宿泊者の飲食・宴会ニーズの取り込みをめざす。

### スーパーマーケット

### まめなか広場

春の桜イベント等四季折々のイベントが開催できる広場。また、雲南の新鮮な食材を軽トラで販売する「まめなかカー市」、土曜夜の開催等、多彩なにぎわい創出を演出。

### 宿泊ホテル

観光客やビジネス客の宿泊ニーズに対応するホテルを誘致。広域からの交流人口増加を図る。

### 元気パーク (仮称)

桜並木を背後に望める緑豊かな公園で簡単な遊具も設置。ファミリーとキッズでにぎわう公園の横には、子どもが遊ぶ姿を見守りながら親が憩える飲食店を設置し、コミュニティ拠点として地域イベントを定期的に開催。

### オクニワ広場

にぎわいと憩いの場を提供する自然豊かなオクニワ広場。老若男女による多世代交流を生み出すイベントを開催。

### カフェ・飲食店

飲食・物販店

飲食店

6/24  
㊤

## 大東図書館リニューアルオープン



大東図書館の改修に伴う竣工式典を行い、関係者ら約60人が参加しました。

式典で速水市長は「この大東図書館は、この度の改修でご利用いただく方により満足していただける図書館になったと思う。生涯学習推進拠点の1つとして、

老若男女幅広い方々にご利用していただきたい」とあいさつを述べました。

また、式典後には大東町の「光舞ほたる」（代表 福岡久仁子さん）の皆さんによるよさこい演舞によりリニューアルオープンに華を添えていただきました。



▲式典の様子



▲増築された学習スペース

6/27  
㊤

## 「うんなん幸雲体操」体験会



「うんなん幸雲体操」体験会を雲南市役所本庁舎で開催し、地域運動指導員や地域福祉推進員など約50人が参加しました。

「うんなん幸雲体操」は、重りを使った筋力運動の体操で、10段階(220g~2.3kg)に調整可能な重りを手首や足首に巻き付け、椅子に座って童謡などの歌を歌いながら、1時間程度ゆっくりと手足を動かす運動です。

体操の効果は、3ヵ月以上続けると筋肉が付き、筋力を維持・向上することで転倒を予防し、骨折や寝たきりになることを防ぐことにつながります。また、体が軽くなり、動くことが楽になったという方もおられ

ます。

体験会では、飯南町地域包括支援センター 理学療法士 嘉田将典さんを招き、「うんなん幸雲体操のススメ〜元気で長生きをめざして〜」と題して講演をしていただきました。

講演後に参加者全員で「うんなん幸雲体操」を行い、各地区に分かれて地域で「うんなん幸雲体操」を普及する方策についてグループワークを行いました。

「うんなん幸雲体操」に興味を持たれた方は、  
**地域包括支援センター** (☎ 0854-40-1043)  
へ問い合わせください。



▲「うんなん幸雲体操」を行う参加者



▲グループワークの様子

# うんなん日和



6/9  
6/10  
㊤

## 雲南コミュニティキャンパス



雲南コミュニティキャンパスのスタートアップ合宿を開催し、全国の15大学から30人の大学生が参加しました。

この事業は雲南市を大学生の学びのフィールドとし、地域活動や就業体験を通じて、大学生の地域貢献力や地域課題解決力の向上と、Uターンのきっかけを

つくることを目的に平成28年度から実施しています。

1日目は雲南市を知るツアーや雲南塾生候補との交流会、2日目は今夏のインターンシップなどのプログラムを想定した今後のアクションに向けてプレゼンテーションを行いました。



▲雲南コミュニティキャンパスに参加した大学生

最後のプレゼンテーションは、それぞれの想いが大変こもったプレゼンとなり、熱い2日間となりました。

そして、今回参加した大学生の半数以上が、さらに学びを深め実践するため今年の夏に再び雲南市にやってきます。皆さんからの声援をお願いします♪



▲自分の想いを語る大学生

6/10  
㊤

## 加茂方面隊消防操法大会



雲南市消防団加茂方面隊消防操法大会が加茂文化ホール ラメール駐車場で開催されました。

この日は、ポンプ車の部に1部、小型ポンプの部に10部が出場され、日ごろの訓練の成果を発揮すべく、熱のこもった操法が展開されました。

結果は次のとおりです

- 小型ポンプの部**
  - 優勝** 加茂南分団第1部 81.5点  
(管轄自治会：立原、近松、南大西)
  - 準優勝** 加茂中分団第2部 78.0点  
(管轄自治会：東町、旭町、新町、栄町、外原町、加茂中団地)
  - 第3位** 加茂中分団第1部 73.0点  
(管轄自治会：北大西、上町、中町、本町、前廻田、奥廻田)

**ポンプ車の部**  
自動車分団自動車部 152.0点



▲小型ポンプの部優勝 加茂南分団第1部の皆さん

7/6  
金

## 雲南市戦没者追悼式



雲南市戦没者追悼式を加茂文化ホール ラメールで、ご遺族の皆さんなど約500人の参列をいただき、厳かに執り行いました。

来場者全員で黙とうを捧げた後、速水市長が「雲南市は、永井隆博士の精神に基づき、平成17年に『平和を』の都市宣言を行い、愛と平和そして人権を尊重し、差別のない思いやりにあふれた明るい社会を築くことに努めてきた。この精神を後世に残していくことが私たちの使命であり、世界の恒久平和へつながっていくものと確信している」と追悼の言葉を述べ、献花を行いました。

また、雲南市遺族会代表として難波幸夫会長が「今日の平和の世の中は、御霊の尊い犠牲の上にあり、私たち遺児ならびに遺族が体験した悲惨な生活を再び繰り返さないよう、平和を語り継ぐことは身をもって体験した遺族の社会的責務であり、雲南市と共に世界平和実現、再び戦争の災禍がないよう、核兵器の廃絶等を訴え、未来永劫英霊顕彰を行い、御霊の永久のご冥福をお祈り申し上げます」と述べられたほか、遺族代表、

来賓の方々から献花等が行われ、会場全体で平和への誓いを新たにしました。式典終了後には、「知らぜざる人間魚雷回天」と題して回天記念館（山口県周南市）の松本紀是館長による平和講演会も行われました。

このほか、7月2日（月）から6日（金）まで平和展示会「戦中戦後の暮らし展」が開催され、市内外から多くの方が来場されました。



▲追悼の言葉を述べる難波会長

## 市長コラム

雲南市のまちづくりの基本理念は、「いのちと神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」です。今回は、その生命の誕生に必要な水について考えてみたいと思います。

森に降った雨は、地面の中や川に流れやがて海に入ります。川や海の水は水道から体に入ります。そして、水道の水は川やダムから作られていますから、川は私たちの体に繋がっているということになります。

また、お米は田んぼで採れ、魚は川や海で採れ、それを私たちは食べますので、つまるところ森・里・川・海は私たちの体に繋がっています。ですから、森・里・川・海からきれいな水を得るためには、森・里・川・海それぞれがきれいでなくてはなりません。

普段から自然に親しんでいると、そのことは当たり前のこととして理解できるのですが、そうでないと人と森や川との不可分な関係に気付かず、森や川に平気でゴミを捨ててしまっています。

最近、こうしたゴミが海に流れ込み、海底に沈んで海の生物の生息場所を奪ったり、プラスチックの小さな粉（マイクロプラスチック）等の有害物質が魚類に付着し、それを食べた鳥類やクジラ類の体内に蓄積され、動物たちの寿命を縮めていることが判明しつつあります。

川の上流から下流にかけての森・里・川・海を「流域」と呼んでいます。雲南市は斐伊川流域にあります。健康な流域とは、森・里・川・海で生きる生物（ヒトを含む動物や植物等）が長い年月をかけて築き上げてきた食物連鎖や共生などの繋がりが、水や空気なども巻き込んでしっかり出来上がっている状態をいふのだと思います。「森は海の恋人」と言われるのは、豊かな森ときれいな海が繋がっていることの大切さを表しています。

斐伊川流域の上流に位置する雲南市が、これまでにも増してきれいな水と豊かな森創りに努めることは、そのままプラチナ社会の創造に繋がると確信しています。



▲斐伊川で川遊びを体験する子どもたち

7/2  
月

## 社会を明るく！ 青少年非行防止・被害防止へ！



更生保護のイメージキャラクター 更生ペンギンのホゴちゃん

7月の「社会を明るくする運動強調月間」と「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に合わせ、雲南地区保護司会（会長 三木弘道さん）、大仁地区更生保護女性会（会長 和久利紀子さん）、飯石地区更生保護女性会（会長 前田榮子さん）、雲南警察署（署長 松岡日出夫さん）など関係者ら約50人が出席し、「第68回社会を明るくする運動 内閣総理大臣メッセージ」ならびに「青少年の非行防止・被害防止メッセージ」の伝達式が雲南市役所本庁舎で行われました。

伝達式では、三木会長が「社会を明るくする運動内閣総理大臣メッセージ」を、また松岡署長が「青少年非行防止・被害防止メッセージ」を伝達し、速水市長が両メッセージを受け取りました。

速水市長は、「雲南市は3つのまちづくりの理念の第一に『安全・安心』を掲げ、これまでの13年6カ

月の間、市民の皆様と協働のまちづくりを進める中で、しっかりとその理念を実現するよう取り組みを進めてきた。メッセージを受け取り、さらにこの取り組みを進めなければならない」と誓いのことを述べました。



▲メッセージを伝達する三木会長

7/2  
月

## 春殖交流センター建設工事着工

春殖交流センター建設工事の起工式を建設地（大東町大東下分）で行い、地元関係者、工事関係者など約60人が出席しました。

今回の建設工事は、老朽化が顕著となった現在の春殖交流センターを建て替え、展示や交流スペースに使用できるようホール、故上代タノ先生やコウノトリの資料を置く図書室などを整備し、平成31年春に供用を開始する予定です。



▲祝辞を述べる春殖地区振興協議会 石川幸男会長

7/2  
月

## 統合学校給食センター建設工事着工

統合学校給食センター建設工事の起工式を建設地（木次町山方）で行い、地元関係者、工事関係者など約70人が出席しました。

今回の建設工事は、木次・三刀屋・吉田・掛合の4つの給食センターの老朽化に伴い、4施設を統合し新たな学校給食センターを建設します。

給食を提供する能力は1日約2,200食で、アレルギー対応調理室や見学通路などを整備して平成31年度2学期より学校給食の提供を開始する予定です。



▲工事施工者を代表してあいさつをする梅木建設株式会社 代表取締役 梅木秀昭さん

# 病院で働く 医療のプロフェッショナル

病院では、治療を行う医師や看護師をはじめ、さまざまな職種のスタッフが働いています。その多くは専門性の高いスキルや知識が必要で、国が認める国家資格を有していなければ就けない職種がほとんどです。日進月歩の現代医療に携わる仕事であるために、常に専門知識を磨く努力をする必要があります。また、一人の患者さんに複数の医療スタッフが連携して、治療やケアを行う「チーム医療」にも取り組んでいます。

## 助産師の仕事について

Interview

～助産師・<sup>ぼんだい</sup>萬代 <sup>まみこ</sup>麻美子（2年目）～



### 助産師という職業を選んだきっかけは？

はじめは助産師という職業は、女性でなければ就けなくて分娩介助ができるというくらいしか知りませんでしたが、調べていくうちに分娩だけではなく、母乳マッサージや育児相談、学校での性教育、更年期の相談など女性とその家族の生涯において生活をサポートしていく役割を持っていることを知り興味を持ちました。また、看護学生時代に友人の出産に立ち会い、新しい命の誕生を一番近くで支えることのできる素晴らしさを実際に感じる事ができたのもきっかけのひとつです。

### 雲南市立病院で働こうと思った理由は？

幸雲南塾をきっかけに、雲南市へ何度も訪れるうちに自然豊かで綺麗な風景やいつでも笑顔で迎え入れてくださる出会った方々の温かさに触れ、雲南市がとても好きになりました。そんな雲南市にある病院で働けたらという気持ちになり、実際に病院見学をした際に、産後のお母さんたちのアンケートなどを見せてもらい、その内容からとても満足度の高いお産をされていると感じ、自分もスタッフの一員となり、役に立ちたいという思いが強くなり希望しました。

### 現在どんな仕事をしていますか？

普段は、産後のお母さんと赤ちゃんの健康状態のチェックや、授乳介助・沐浴やおっぱいマッサージ、退院指導などさまざまなケアを日々行っています。お産の入院があれば、陣痛を和らげながら安全にお産ができるよう最後までお産に付き添います。また、母子以外の入院患者さんの看護も行っています。



### 雲南市立病院で働いてみての感想は？

助産師としてまだ新人でわからないことばかりですが、はじめての技術などは、先輩スタッフに丁寧に教えてもらえるので安心して働くことができます。看護師としても経験が浅いので、看護技術についても誰にでも気兼ねなく相談ができ、見守られている安心感があり、とても働きやすいです。

### 将来どのような助産師になりたいと思いますか？

「ここでお産ができてよかった」と言ってもらえるよう、お母さんやその家族の満足度の高いケアができる助産師になりたいです。母子の健康を守るためには時に緊急性の高い技術も求められますが、どんな事態でも迅速に対応できる技術を身につけていきたいです。また、院内だけでなく、地域や学校へ出掛け、育児相談や性教育なども行っていきたいです。

### 助産師の仕事のやりがいを教えてください。

新しい命の誕生という瞬間に立ち会え、「おめでとう！」と言葉を掛けられることです。また、産後に「市立病院で産んで本当に良かった」「助産師さんが腰をさすってくれてとても気持ちよかった」などと言ってもらったときは、とてもやりがいを感じます。生まれてきた赤ちゃんや授乳や育児で向き合っているお母さんたちから、私もとてもやる気もらっています。

## 地域医療人育成センター活動報告

当院では医師、看護師をはじめとする医療職を育成することを目的に「地域医療人育成センター」を、平成21年4月に開設しました。「地域に必要な医療人は地域で生み、育てる」を理念に、地域医療をめざす医師、看護師の研修や実習をはじめ、医療体験セミナーなどを開催しています。今回は平成29年度の研修医、医学生の地域医療研修と小中高生の職場体験活動について報告します。

### ①初期臨床研修医の指導

※初期臨床研修医（医師免許取得2年目までの医師）の「地域医療研修」を指導

島根大学附属病院：4人 松江赤十字病院：3人  
浜田医療センター：1人 姫路赤十字病院：5人 合計13人（延べ10.5ヵ月）

### ②医学生の実習受け入れ

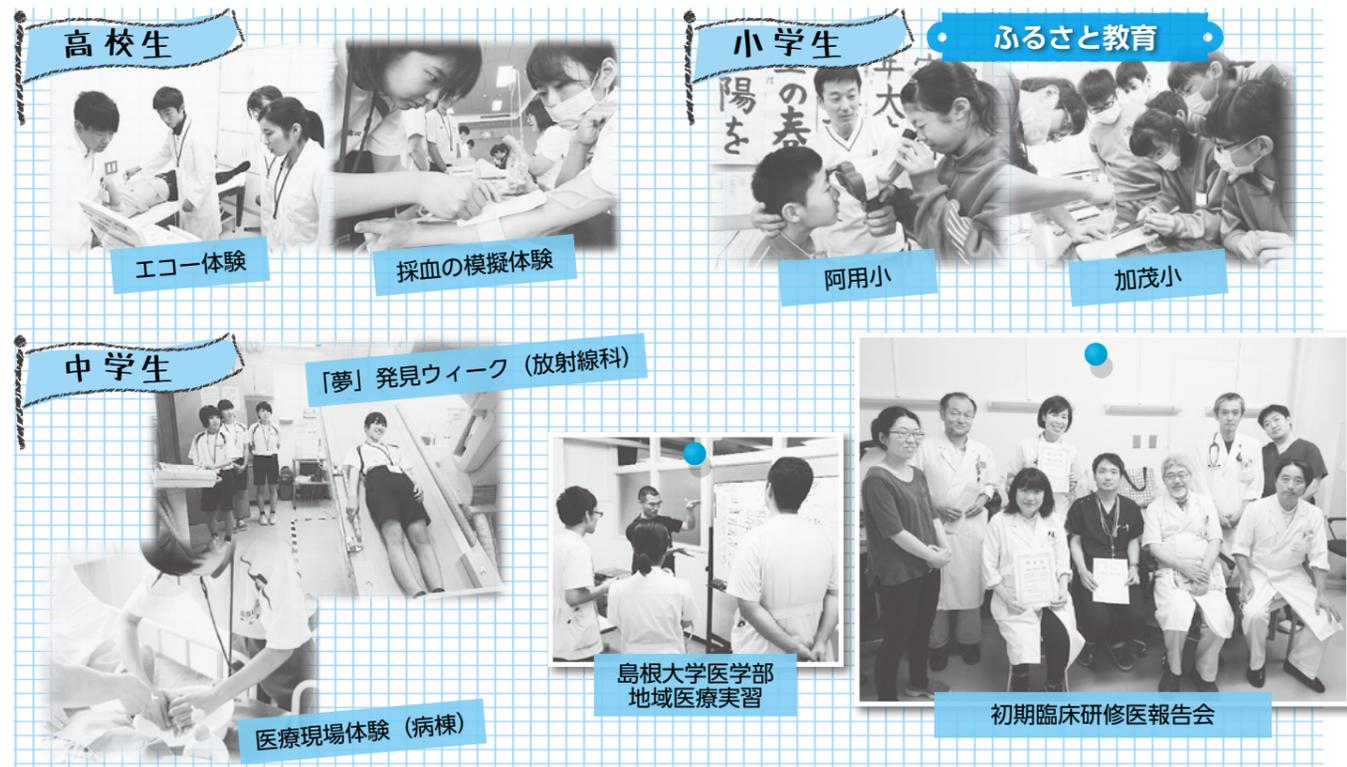
島根大学医学部（地域医療実習）  
5年生：16人 6年生：8人 計24人  
地域医療実習  
夏季地域医療実習：2人  
春季地域医療実習：3人 計5人 合計29人（延べ222日）

### ③職場体験等セミナー事業

高校生 高校生医療体験セミナー  
夏季：16人 春季：22人 計38人  
大東高校地域課題研究：4人  
三刀屋高校地域産業研究：11人  
中学生 加茂中学校1年生班別自主研修：18人  
中学生医療現場体験：8人  
雲南市「夢」発見ウィーク：10人  
小学生 ふるさと教育（阿用小・加茂小）：69人 合計158人



今後も、研修医、医学生、小中高生とあらゆる世代へ研修・実習・職場体験を積極的に行っていきます。



雲南病院だより

## 職員採用試験案内

平成31年4月1日採用予定の職員採用試験を行います。受験希望の方は、受付期間内に受験申込書を提出してください。詳細は、雲南市立病院ホームページ(<http://unnan-hp.jp/>)をご覧ください。

### 1. 試験区分、採用予定人数および受験資格

試験区分	採用予定人数	受験資格
看護師	7人程度	平成元年4月2日以降に生まれた方で、看護師の免許を有する方（免許取得見込みの方含む。）
助産師	1人	平成元年4月2日以降に生まれた方で、助産師の免許を有する方（免許取得見込みの方含む。）
薬剤師	1人程度	平成元年4月2日以降に生まれた方で、薬剤師の免許を有する方（免許取得見込みの方含む。）
理学療法士	2人	平成元年4月2日以降に生まれた方で、理学療法士の免許を有する方（免許取得見込みの方含む。）
臨床検査技師	1人	平成元年4月2日以降に生まれた方で、臨床検査技師の免許を有する方（免許取得見込みの方含む。）
臨床工学技士	1人	平成元年4月2日以降に生まれた方で、臨床工学技士の免許を有する方（免許取得見込みの方含む。）
一般事務職（行政職）	1人	平成5年4月2日以降に生まれた方で、高校卒業程度の学歴を有する方

### 2. 受付期間

- 受付期間 6月25日（月）～8月17日（金）
- 受付時間 9時～16時（土・日・祝日を除く）
- 郵送の場合 8月17日（金）までに到着したものを受け付けます。

### 3. 試験日時および試験会場

試験日時	【看護師・助産師・薬剤師・理学療法士・臨床検査技師・臨床工学技士】 8月24日（金） ・受付：12時45分～13時00分 ・試験開始：13時15分
	【一般事務職（行政職）】 第1次試験 9月1日（土） ・受付：9時00分～9時15分 ・試験開始：9時30分 第2次試験 日程などの詳細は、第1次試験合格通知の際にお知らせします。
試験会場	雲南市立病院

※職員採用試験を通じて収集した受験者の個人情報、職員採用試験および職員として採用された後の人事管理にかかわる事務に利用することを目的とし、それ以外の目的のために使用することはありません。

【問い合わせ先】市立病院 総務課 ☎0854-47-7532（直通）

総合診療専門医とは、患者さんの特定臓器に着目するのではなく、地域に住むあらゆる年齢、性別の患者さんの健康問題に向き合って治療を行い、「患者を多角的に診る、家族・生活背景まで診る、地域全体を診る」ことを実践する専門医です。総合診療医の育成は地域包括ケアを構築する上で必要であり、当院では、定期的に日本全国で診療を行っている総合診療を基盤とした専門医を招聘し、総合診療のスキル獲得と教育システムの構築を図っています。

7月6日に今年度第1回目となる研修会を開催しました。講師は沖縄県立中部病院、総合内科・膠原病内科の金城



## 総合診療医育成研修会を開催しました

光代先生を招き、「総合診療専門医による膠原病の見方とその教育方法」と題し研修会を行いました。また、翌日は症例検討会や病棟回診などを行い、膠原病領域の教育方針や教育的フィードバックをもらいノウハウを学ぶことができました。

今後もこの総合診療医研修会を継続し、総合診療医育成における教育・研修体制の構築を図っていきます。



▲病棟回診



▲症例検討会

## 新本館棟紹介

産婦人科病棟編

# 「地域の出産を守り、子育て支援を行い、地域に貢献する病院」をめざして

当院では、近年の出産数の減少や高齢化による高齢患者さんの増加などにより産科領域の混合病棟化が進んでいました。新本館棟では、安全や感染面からお母さん・赤ちゃんを守るため産科領域をユニット化しました。

\*ユニット化とは：  
ひと続きになっている病棟の一部を産科専用の区分として使用すること

そうした中、3月19日新本館棟への移転開始直後に分娩入院を受け入れ、無事元気な産声を聞くことができ、産科病棟のみならず病院全体で喜び合いました。



▲産科ユニット出入口



また、新本館棟では病棟と産婦人科外来も一体化しました。専門的知識・技術を認証されたアドバンス助産師4人が中心となり、助産外来「ここまち」を開設しています。6月から相談・指導を週1回から2回に増やし体制を整えています。産後一人で悩むお母さんや、子育て環境の準備に戸惑われる場合には、雲南市の委託事業として「産後ケア」事業も行っています。どんなことでも相談ください。



人口減少や核家族化が進む中、一人でも安心して出産・育児に取り組んでいただけるよう、産前、産後を通して、助産師が精一杯お手伝いさせていただきます。

また、限られた資源を有効活用していただき、妊産婦さんや赤ちゃんに必要なお手伝いを確実にできるように、地域のお産を守ることに貢献していきたいと思っています。

皆さんのことを「ここ（雲南市立病院）で、心待ちにしています」

『ここまち』

## 平成30年度 雲南広域連合消防職員 採用試験(平成31年度採用)受験案内

平成31年4月1日採用予定の職員採用試験を行います。受験希望の方は、受付期間内に受験申込書を提出してください。

詳細は、雲南消防本部ホームページ (<http://www.unnan119.jp/>) をご覧ください。

### 1. 試験区分、採用予定人員、受験資格

試験区分	採用予定人員	受験資格
消防職員	若干名	(1)平成5年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人。 (2)日本国籍を有する人に限ります。 (3)採用後、雲南市、奥出雲町又は飯南町に居住できる人。 (4)普通自動車免許(AT車限定を除く)を有する人、又は採用後1年以内に同免許を取得見込の人。 (5)大型自動車免許を有する人、又は採用後同免許を自己において取得できる人。

### 2. 受付期間

**7月17日(火)～8月17日(金)**

※受付時間は、8時30分～17時15分(土・日・祝日を除く)。



### 3. 試験日及び試験会場

区分	試験日・試験会場	試験内容	合格発表
第1次試験	9月16日(日) 雲南広域連合	・教養試験 ・消防適正検査 ・作文試験 ・体力検査	10月上旬
第2次試験	10月21日(日) 雲南広域連合	第1次試験合格者に別途通知します。	11月下旬

職員採用試験を通じて収集した受験者の個人情報、職員採用試験及び職員として採用された後の人事管理にかかわる事務に利用することを目的とし、それ以外の目的のために使用することはありません。

問い合わせ先

雲南広域連合雲南消防本部消防総務課 ☎ 0854-40-0129  
〒699-1311 雲南市木次町里方1100番地6



## 平成30年度 雲南市職員 採用試験(平成31年度採用)受験案内

平成31年4月1日採用予定の職員採用試験を行います。受験希望の方は、受付期間内に受験申込書を提出してください。

詳細は、雲南市ホームページ (<http://www.city.unnan.shimane.jp>) をご覧ください。

### 1. 試験区分、採用予定人員、受験資格

試験区分	採用予定人員	受験資格
一般事務 (大学卒業程度)	各 若干名	(1)昭和59年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方。 (2)学歴・性別は問いません。 (3)日本国籍を有する方に限ります。
一般事務 (高校卒業程度)		(1)平成5年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方。 (2)大学卒業者(卒業見込みを含む)は受験できません。 (3)性別は問いません。 (4)日本国籍を有する方に限ります。
土木1 (短大・高専卒業程度)		(1)平成元年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた方。 (2)学歴・性別は問いません。 (3)日本国籍を有する方に限ります。
土木2 (島根県外勤務経験者)		(1)昭和59年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方。 (2)平成31年3月31日現在で、島根県外での土木技術経験を5年以上有する方。(土木技術経験は民間企業、公的機関を問いません。) (3)学歴・性別は問いません。 (4)日本国籍を有する方に限ります。
一般事務 (身体障がい者)		(1)平成元年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方。 (2)身体障害者手帳の交付を受けている方 (3)採用後において、自力により通勤ができ、かつ、介助者なしに職務の遂行ができる方。 (4)活字印刷文による出題に対応できる方。

### 2. 受付期間

**7月11日(水)～8月10日(金)**

※受付時間は、8時30分から17時15分まで(土・日・祝日を除く)。

### 3. 試験日および試験会場

区分	試験日	試験会場
第1次試験	<b>9月16日(日)</b>	雲南市役所 (雲南市木次町里方521-1)
	受付時間 8:30～8:50	
	試験開始 9:15～	

※第2次試験を10月中旬～10月下旬ごろに予定しております。

※職員採用試験を通じて収集した受験者の個人情報、職員採用試験および職員として採用された後の人事管理にかかわる事務に利用することを目的とし、それ以外の目的のために使用することはありません。

問い合わせ先

人事課 ☎ 0854-40-1021  
〒699-1392 雲南市木次町里方521番地1  
E-mail: jinji@city.unnan.shimane.jp



▲職員採用試験  
受験案内



▲身体障がい者を対象とした職員採用  
試験受験案内



市場利仁さん・理沙さんのお子さん  
すずか  
**涼楓ちゃん** (木次町里方)  
平成 29年 8月 23日 生まれ  
1歳おめでとう♡  
可愛い笑顔にいつも癒されてるよ♡  
これからも元気に大きくなってね🍀



多田納悠道さん・千尋さんのお子さん  
あこ  
**杏心ちゃん**  
りこ  
**李心ちゃん**  
(加茂町三代)  
平成 29年 8月 15日 生まれ  
あこちゃんりこちゃんお誕生日おめでとう♡  
これからも2人仲良くおおきな一れ♡



周藤敦哉さん・さやかさんのお子さん  
かなた  
**奏汰ちゃん** (木次町里方)  
平成 29年 8月 30日 生まれ  
1歳のお誕生日おめでとう🎉  
周りをお笑顔にしてくれるかなちゃん♡  
元気にのびのび育ってね🍀



和泉拓哉さん・未香さんのお子さん  
いくのすけ  
**郁之介ちゃん** (掛合町掛合)  
平成 29年 8月 30日 生まれ  
笑顔もやんちゃな姿も全部が可愛い  
郁之介♡ これからも元気に大きく  
たくましくな一れ🍀



徳島也さん・夕季さんのお子さん  
きほ  
**季穂ちゃん** (掛合町掛合)  
平成 29年 8月 23日 生まれ  
いつもパワフルな季穂ちゃん♡  
これからののびのび元気に成長して  
いくの楽しみにしています🍀



山本佑貴さん・恵さんのお子さん  
ゆあ  
**結心ちゃん** (加茂町加茂中)  
平成 29年 8月 2日 生まれ  
誕生日おめでとう♡  
いつも皆をお笑顔にしてくれてありが  
とう♡ 元気に大きくなってね🍀



フラビアンコラさん・松浦まどかさんのお子さん  
あいな  
**和菜ちゃん** (吉田町吉田)  
平成 29年 8月 1日 生まれ  
笑顔いっぱい、元気いっぱい、  
大きくなあれ♡



大田訓士さん・さやかさんのお子さん  
さく  
**幸玖ちゃん** (木次町里方)  
平成 29年 8月 7日 生まれ  
さくちゃん1歳おめでとう(〜)♡  
笑顔いっぱい好奇心旺盛なさく  
ちゃん♡ 元気に大きく育ってね🍀



安部正一さん・多栄さんのお子さん  
しょうた  
**正舵ちゃん** (大東町大ケ谷)  
平成 29年 8月 5日 生まれ  
1歳おめでとう♡  
正ちゃんと過ごす毎日が宝物だよ🍀  
これからもいっぱいけずしてね🍀



犬山真一さん・幸恵さんのお子さん  
そうた  
**湊太ちゃん** (大東町養賢)  
平成 29年 8月 3日 生まれ  
1歳の誕生日おめでとう🎉  
いつもお顔をありがとう♡  
これからも元気に大きくなってね🍀



奥井優二さん・文子さんのお子さん  
こなつ  
**小夏ちゃん** (木次町西日登)  
平成 29年 8月 19日 生まれ  
こなちゃん、一歳の誕生日おめ  
と🎉  
たくさん笑って大きくなってね🍀



長谷川裕治さん・真代さんのお子さん  
かほ  
**夏帆ちゃん** (三刀屋町乙加宮)  
平成 29年 8月 14日 生まれ  
夏帆1歳おめでとう🎉  
これからも元気に大きくなってね🍀



渡部慎吾さん・涼子さんのお子さん  
さやか  
**彩花ちゃん** (大東町遠所)  
平成 29年 8月 13日 生まれ  
さやちゃんおめでとう♡  
お姉ちゃんの笑う声が大好き♡  
これからも3姉妹仲良くね🍀

**9月で満1歳(平成29年9月生まれ)のお子さんを募集!**

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで**8月6日(月)**までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先 〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1 雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係  
E-Mailで送付される場合のあて先 jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp (タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015  
※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると枠にきれいにおさまらないことがありますのでご注意ください。  
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。  
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

【問】木次線利活用推進協議会事務局 (うなん暮らし推進課)  
☎0854-40-1014

木次線に乗ってみよう

シリーズ ②

来る8月4日(土)、松江水郷祭「湖上花火大会」が開催予定です。当日は20時から、西日本最大級1万発の花火が宍道湖の湖面を彩る予定ですが、例年、自家用車での来場が非常に多く、道路が渋滞したり、駐車場がなかなか確保できなかったりと、大変な混雑が予想されます。

この花火大会の開催に伴い、木次線では臨時列車が次のとおり運行される予定です。この機会にぜひ、ご家族やグループで便利な木次線をご利用ください。

＜行き＞普通列車 宍道行			
木次	発	16:00	17:00
南大東	//	16:05	17:05
出雲大東	//	16:11	17:11
幡屋	//	16:15	17:15
加茂中	//	16:20	17:23
南宍道	//	16:28	17:31
宍道	着	16:34	17:36

＜帰り＞臨時普通列車 木次行			
宍道	発	22:42	
南宍道	//	22:48	
加茂中	//	22:56	
幡屋	//	23:01	
出雲大東	//	23:05	
南大東	//	23:11	
木次	着	23:16	

子育てポータルサイト  
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。  
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記のQRコードから

# 雲南市内のチャレンジを応援してください!!

## SIM雲南2030～社会課題への関心を高めるきっかけづくり～

市内の高校では、2017年度から教育魅力化事業をスタートさせ、地域や日本、世界へと関心を向けて、そこに存在する「課題」を発見し解決していく意欲と創造性を持った人材の育成に取り組んでいます。今回は、2018年度から大東高校の総合的な学習の時間で取り組む「SIM雲南2030」を紹介します！

### ゲームの趣旨

大人になる一歩手前の年代を生きる雲南市の高校生が身の回りの地域や社会に目を向け、自分の知らないところで起こっている出来事に関心を持つきっかけとなることを目的に、社会課題が進んでゆく2030年までの未来を見通しながら、「住民の幸せとまちの存続をいかに両立させるか」を対話していく行政運営シミュレーションゲームです。

### ゲームの概要

5人のプレイヤーが仮想雲南市役所の各部局長になりきり、財政危機を迎えたまちの存続のため、カード化された15枚の事業の中から、削減する事業を話し合って決定します。その議論の過程で、まちの未来の姿やそこに暮らす人々の暮らしを想像する思考力と視野の広さを育みます。

最後に議会役（教員、大学生などの授業協力者）に削減する事業を説明し、納得してもらえば、OK！です。



### 授業後の高校生の声（一部）

- ・多方面から物事を考える視点が大切だと思った。
- ・市民として、雲南市で実際に行われている事業を知れたし、もっと知りたいと思った。
- ・こんなに話し尽くす時間はそうない。楽しかった。

### おわりに

こうした特色ある教育活動の展開により、市内高校生の地域への関心・貢献意欲は年々高まっています。

今後も、さまざまな場面で、地域の皆様のご協力をお願いします。

### （参考）

地域課題に対し、解決策を考え、行動（活動）したことがある市内高校3年生の割合

H27年度調査50.0%      H29年度調査70.8%



## こんにちは、保健師です。

156

知ってください!!



皆さんは、タバコの煙の害について知っていますか？タバコの煙には、喫煙者本人が直接吸い込む煙「主流煙」とタバコの先から立ち上る煙「副流煙」があり、副流煙の方が主流煙の2〜100倍の有害物質を含んでいると言われています。

受動喫煙とは、本人は喫煙をしなくても身の回りのタバコの煙を吸わされてしまうことで、特に影響を受けやすいのが妊婦や子ども、ぜんそくなどの慢性疾患を持つ人です。喫煙者の呼気からは喫煙後30分程度は有害物質が排出されると言われ、最近の研究では、屋外で喫煙しても、タバコを吸った人の服や髪の毛に有害物質が付着し、そこから影響を受ける「3次喫煙」の健康に対する悪影響が予想以上に大きいことが分かってきました。「ペランダ」や換気扇の下で吸っているから大丈夫「そう思っている」と、部屋の中は見えない有害物質に汚染されてしまうのです。

また、平成29年に島根県が行った「未成年者の喫煙調査」によれば、平成22年の調査時から大幅に改善されたものの、喫煙経験のある小中高生はいずれも2〜3%で、小学生のタバコの入手方法は「家にあるタバコ」が最も高率という結果が出ました。

今、子どもをタバコの害から守るために「3ない」運動が進められており、「二手の届くところに」置かない！（喫煙姿を）見せない！（副流煙を）吸わせない！ことが重要であると言われています。受動喫煙による健康への影響は、肺がんはもちろん、血液中に入った有害物質が全身へ運ばれ、脳卒中・虚血性心疾患なども引き起こします。子どもに至っては、頭の動きが小さくなり勉強に集中しづらくなる、運動機能が低下する、身長が伸びにくくなるなどの影響も懸念されています。

このようにタバコの煙は、喫煙者本人だけでなく、喫煙者を取り巻く周りの人への影響も多大であると言えるのです。国においては、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの盛大な開催に向けて、①望まない受動喫煙をなくす、②受動喫煙による健康被害が大きい子ども、患者等に配慮する、③施設の類型・場所ごとに対策を実施するという3大項目について、段階的に受動喫煙防止策が進められています。

雲南市においても、妊娠届時の面接や乳幼児健診、健康教室等の場において、妊娠前から高齢期までの受動喫煙防止の啓発活動を実施しています。

市民の皆さんも、家庭や地域、職場等で相手のことを思いやった行動をとる、共に住みやすい地域について考えましょう。

### 元気に農作業を続けるために

## こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

この時期、農作業をする方は野菜の収穫や草刈りに忙しいところですね。頑張りすぎて、腰やひざが痛くなった方も多いかもしれません。

大東町阿用地区でも、高齢化により農作業で腰やひざの痛みを訴える方が増える傾向にありました。そうした中、地域住民が元気に農作業を続けられるようにと、「アヨ有機農法塾」が中心となり、腰・ひざ痛の予防に役立つ体操として「アヨさん体操」を考案し、平成24年度から地区全体の取り組みとして体操普及を進めています。

この体操は、農作業や仕事の合間でも簡単（3分程度）にできるよう構成されており、研究所も作成を支援しました。現在では、各家庭やさ

### 仲間と一緒にできる体操の普及

まざまな地域行事のなかで行われる体操となっています。

阿用地区振興協議会では、仲間と一緒に運動に取り組める場づくりとして、今年5月から「阿用いきいき健康サロン」を毎週開催しています。サロンでは、地域運動指導員と協力して「アヨさん体操」と重りを使った筋力トレーニング「うんなん幸雲体操」を実施し、毎回20人以上の方が誘い合って参加しています（写真）。



うんなん幸雲体操実施の様子

「うんなん幸雲体操」の詳細については地域包括支援センター（☎0854-40-1043）へ問い合わせください。

いつまでも元気に農作業を続けるには、丈夫な足腰が欠かせません。農作業と健康づくりを組み合わせることで、ますます地域が元気になるというですね。

身体教育医学研究所うんなん  
☎0854-4919050

## Thanks Everyone

### 国際交流員(ダニエル)の迷言コーナー

今までありがとう！



皆さんがこの記事を読んでいるときには僕はもう雲南市から離れたアメリカにいます。この数カ月間で振り返りをしてきましたが、最後に感謝の気持ちを伝えて、僕から最後の記事にしたいと思います。

平成25年に雲南結び空港に到着して最初に食べたものはうどんでした。新しいALTの皆さんと市役所の担当者で仲良くなるいい機会でもちっとしたうどんは美味しかったです。引っ越してきてまず銀行口座を作ったり、携帯電話を契約したり、アパートの契約にサインしたりする必要があり、とても大変でしたが、一緒についてくれた担当者に感謝です。

1年目から国際交流員の先輩ジェジンさんが日本での暮らしや仕事について教えてくれました。「こ

## 感謝を込めて最終回!

の仕事は頑張りすぎたら倒れるよ」というアドバイスは、最後まで考えながら仕事してきました。頑張りすぎたときもありましたけど、おかげさまで自分の身体、精神、プライベートを大事にしながら任務を全うできたと思います。

市役所の皆さん、ありがとうございました。国際交流関係者の皆さん、ありがとうございました。学校の皆さん、ありがとうございました。関わってきた各地域の皆さん、ありがとうございました。そして雲南市の子どもたち、ありがとうございました。皆さんのおかげで無事に任務を終え、雲南市の良さが十分に伝わりました。いつまでも第二の故郷だと思って、アメリカでも頑張ります。そして、どこへ行っても雲南市の良さを今度は僕から伝えていきます。





# 市役所からのお知らせ

Information from UNNAN CITY

**おめでとう  
ございます**

◎特別叙勲  
旭日単光章  
地方自治功労により

故 堀江 清さん(三刀屋町)

◎「みどりの愛護」功労者  
国土交通大臣表彰  
前根波フラワー同好会  
(三刀屋町)

**ありがとう  
ございました**

雲南市および関係施設に次  
のご寄附をいただきました。  
厚くお礼申し上げます。

◎雲南市  
ふるさと納税

- 大島 由照さん(埼玉県野市)
- 梶川 寿幸さん(徳島県徳島市)
- 土内 章生さん(神奈川県横浜市)
- 加藤 岳晴さん(埼玉県吉川市)
- 宇田川康司さん(松江市)
- 木色久美子さん(大阪府高槻市)
- 三刀屋秀明さん(広島市)
- 川北 秀人さん(東京都中央区)

天野 桂子さん(愛知県愛西市)

根崎 健吾さん(川崎市)

今城たか子さん(北九州市)

江島 利典さん(奈良県橿原市)

坂本 正悦さん(大阪府枚方市)

吉木 節さん(千葉県松戸市)

山田 俊夫さん(東京都中野区)

上野 英則さん(秋田県秋田市)

杉村 卓哉さん(木次町)

高尾 彰さん(木次町)

矢田 哲也さん(出雲市)

大谷 浩さん(出雲市)

佐藤 英代さん(愛知県豊橋市)

井上 貴至さん(愛媛県松山市)

奈良井健悟さん(松江市)

星野 航さん(岡山県真庭市)

堀田 聰子さん(東京都江東区)

樋下 稔生さん(川崎市)

加藤 欽一郎遺徳顕彰会  
(木次町)

◎加茂図書館  
寄附金  
鰐木 篤さん(加茂町)

## 女性弁護士相談

男女共同参画センター  
☎0854-42-1767

法律等に関する相談を希望される女性を対象に、女性弁護士による無料弁護士相談を実施します。相談は無料で秘密は厳守されます。希望の方は、相談日の前日までに電話予約してください。

【日時】  
8月2日(木)13時30分から15時40分まで(4枠先着順)

【相談の内容例】  
結婚・離婚・男女間のことやパートナー等からの暴力で悩んでいることなど。

## 今月の税金

- ◎市県民税(第2期)
  - ◎国民健康保険料(第2期)
  - ◎後期高齢者医療保険料(第2期)
- 納期限は8月31日(金)です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

☎0854-42-3838  
(女性相談専用ダイヤル)

【今後の実施予定】  
11月30日(金)13時30分から15時40分まで

☎110番電話相談  
全国一斉子どもの人権

人権センター  
☎0854-42-1767

松江地方法務局と島根県人権擁護委員連合会では、子どもをめぐるさまざまな人権問題の解決を図るための取組の一つとして、8月29日(木)から9月4日(火)までの7日間を、『全国一斉「子どもの人権110番」強化週間』と定め、いつもより時間を延長して電話相談を実施します。いじめで悩んでいる人、学校や家庭のことなど普段の生活の中で悩みがある人は、どうぞ電話を掛けてみてください。相談は無料で、秘密は厳守されます。

【実施期間】  
8月29日(木)から9月4日(火)まで

【相談時間】  
8時30分から19時まで  
ただし、土曜日・日曜日は、10時から17時まで  
「子どもの人権110番」

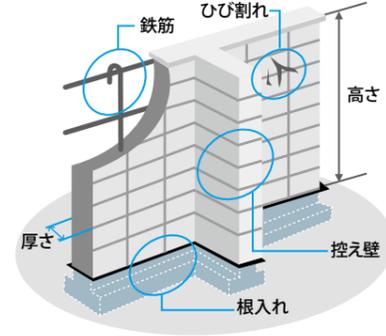
◎永井隆記念館  
永井博士色紙  
貞包 伊織さん(長崎県諫早市)

◎永井隆記念館図書室  
寄附金  
平成三十年三刀屋町  
還暦祝賀会参加者一同

**ブロック塀の  
安全点検**

建設住宅課  
☎0854-40-1065

6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震によりブロック塀が倒壊し、尊い命が犠牲となりました。このような事故を防ぐために、塀の所有者の皆さんは、安全点検を行いましょう。点検の結果、危険性が確認された場合には、付近通行者に対する速やかな注意表示等と補修・撤去



☎0120-007-110  
福祉医療証(資格証)の更新手続き

市民生活課  
☎0854-40-1031

福祉医療証(資格証)の有効期限は9月30日です。各総合センター市民福祉課または市民生活課で、8月中旬に更新申請の手続きをしてください。

●対象者には申請書を送付します。その際、申請に必要なものをお知らせします。  
●新しい福祉医療証(資格証)は、9月末に送付します。  
●なお、7月2日(月)以降に行なった申請により福祉医療証(資格証)の交付を受けたい方は、今回の更新申請は必要ありません。

**食生活改善推進員  
養成講座受講者募集**

健康づくり政策課  
☎0854-40-1040

食生活改善推進員養成講座を開催します。食生活改善推進員は地域で食を通じた健康づくりを行っています。講座を受講し、あなたも食を通して健康づくりのスペシャリストになりませんか。皆さんの

等の実施をお願いします。安全点検のチェックポイントは市ホームページをご覧ください。詳しくは、建築士等の専門家または建築住宅課へ相談ください。

**市政懇談会**

情報政策課  
☎0854-40-1015

市政懇談会で説明する内容については、雲南ネットの

## 市政懇談会の日程

開催町	会場	開催日時
大東町	大東地域交流センター	7月24日(火)19時~21時
掛合町	掛合交流センター	7月26日(木)19時~21時
吉田町	吉田健康福祉センター	7月30日(月)19時~21時
加茂町	加茂健康福祉センター	かもてらす
木次町	木次経済文化会館チエリヴァホール	8月7日(火)19時~21時
三刀屋町	三刀屋交流センター	8月9日(木)19時~21時

※どこの会場へ参加されても構いません。  
※加茂会場は、「ラメール」から「かもてらす」へ変更になりました。

参加をお待ちしています。

【対象】  
食を通じた健康づくりに興味があり、食生活改善推進員としてボランティア活動に取り組んでいただける方

【受講料】  
2千円(テキスト、食材費として)

【開催日】  
9月から11月までの5回、時期未定1回の全6回

【内容】  
講義、調理実習、地区活動への参加等

【定員】  
30人(年齢・性別は問いません)

【募集期間】  
8月1日(木)から9月7日(金)まで

【申込方法】  
健康づくり政策課へ電話またはFAX(住所、氏名、電話番号をご記入の上)で申し込みください。電話で申し込みの際には「食改善成講座受講希望」とお伝えください。

# 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

# 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

番組で、7月16日(月)、20日(金)、8月1日(木)に放送し、事前に皆さんに内容をお知らせしますので、ぜひご覧ください。また、子育て世代の皆さんにも安心して参加してもらえるよう各会場に臨時の託児所を開設、手話通訳も準備します。  
なお、お手数をお掛けしますが託児所を利用される場合は、開催日の3日前までに開催町の総合センター自治振興課へ申し込みください。

**家族介護者交流  
リフレッシュ教室**

長寿障がい福祉課  
☎0854-40-1042  
介護保険の要介護認定を受けた方を在宅で介護されている方を対象にリフレッシュ教室を開催します。

【内容】  
飯南町大しめなわ創作館見学、しめなわ作り体験、加田の湯（昼食・交流・温泉）

【日時】  
10月24日(水)9時から16時まで

【参加費】  
2千円程度

【申し込み】  
9月14日(金)までに長寿障がい福祉課へ申し込みください。



**児童扶養手当**

子ども家庭支援課  
☎0854-40-1067  
児童を養育しているひとり親家庭等への生活支援およびその児童の健やかな成長を願って支給される手当です。

【支給資格】  
次の条件に当てはまる18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童を監護している父または母、または父母にかわつてその児童を養育している方が支給できます。

①父母が婚姻を解消した児童  
②父または母が死亡した児童  
③父または母が重度の障がいにある児童等

※他にもいくつかの条件がありますので、詳しくは問い合わせてください。

**【支給額】**

○児童1人のとき、前年の所得に応じ、月額1万0030円から4万2500円までの10円きざみの額。  
○児童2人のとき、月額5020円から1万0040円加算。  
○3人目以降は児童1人ごとに、月額3010円から6020円加算。  
※前年の所得が一定額以上で

あるときは、手当は支給されません。

【手当の支給】  
手当は、手続きされた月の翌月から支給され、4月・8月・12月期に、支給月の前月分までの手当が指定された口座に振り込まれます。

【手続き・問い合わせ先】  
各総合センター市民福祉課  
または子ども家庭支援課  
【受給者の方へ】

こんな時には届け出を！  
①婚姻した場合（入籍はしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にあるときを含む。）  
②公的年金を受けることができるようになった場合  
③児童の父または母と同居するようになった場合等

**児童扶養手当  
「現況届」の提出**

子ども家庭支援課  
☎0854-40-1067  
8月は児童扶養手当「現況届」の提出月です。児童扶養手当の受給者の方（所得超過のため支給停止の方を含む）は、今後1年間の受給資格を審査するため1回の現況届の提出が法律で義務付けられ

ています。  
この届を提出されない場合、12月期からの手当が受けられませんので、注意してください。

**ひとり親家庭の方が利用できる各種制度**

子ども家庭支援課  
☎0854-40-1067  
母子家庭等自立支援給付金事業  
●自立支援教育訓練給付金  
医療事務・ホームヘルパーなど指定の教育訓練を受講する際、受講料の一部を助成します。  
※受講開始後の申請はできません。

●高等職業訓練促進給付金  
看護師・保育士などの専門的な資格を取得するため1年以上養成機関で修業する際、生活の負担を軽減するため一定期間給付金を支給します。  
※事前相談が必要となります。修了（卒業）後の申請はできません。

母子・父子自立支援プログラム策定事業  
児童扶養手当受給者等に対して、ハローワークとの連携を密にしつつ、きめ細やかで継続的な自立・就労支援を実施します。

**寡婦（夫）控除のみなし適用の実施**

20歳未満の子を養育する結婚歴のないひとり親家庭を対象に、子育てなどのサービスについて、税法上の「寡婦（夫）控除等」が適用されるものとみなして、利用料等などの算出を行う制度を実施します。  
詳しい内容については、子ども家庭支援課へ問い合わせください。

**平成30年度  
市税条例改正**

税務課  
☎0854-40-1034  
地方税法の改正に伴い雲南市税条例の一部を改正しましたのでお知らせします。

**固定資産税課税標準の特例**  
中小企業による設備投資の促進に向けて、「生産性向上特別措置法」の規定により市が主体的に作成した計画に基づき行われた中小企業の一定の設備投資について、固定資産税を3年間ゼロとする特例措置が創設されました。

**平成30年度島根県・松江市屋外広告物講習会**

都市計画課  
☎0854-40-1064  
屋外広告物の表示および屋外広告物を掲出する物件の設置に関し必要な知識を習得するための講習会です。  
なお、屋外広告物を営む方は、営業所ごとに屋外広告物講習会の修了者等一定の知識・資格のある方を配置することが必要とされています。

【開催日時】  
8月28日(火)9時30分から17時まで

【開催場所】  
松江市市民活動センター  
（松江市白潟本町43番地  
STICビル）

【内容】  
屋外広告物の法令、表示の方法および施工に関する事項

【受講手数料】  
3970円（テキスト代は別途）

【受付期間】  
8月10日(金)まで

【問い合わせ先】  
島根県都市計画課  
☎0852-22-6143

**島根県ホームページ**

http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/nature/keikan/okugai/kousyukai.html  
水道局営業課  
☎0854-42-5322  
平成30年度の事前講習会と試験が次とおり実施されますので、希望される方は申し込みください。

【日時】  
11月6日(火)9時から12時まで

【場所】  
くにびきメッセ  
（松江市学園南）

**資格認定試験**  
【日時】  
11月25日(日)9時30分から11時30分まで

【場所】  
くにびきメッセ

【申し込み・問い合わせ先】  
島根県下水道協会  
（松江市上下水道局総務課内）  
☎0852-55-4909  
FAX 0852-55-4890

なお、申込要項は水道局営業課でも取り扱っています。

**島根県消費者リーダー  
育成講座【雲南会場】  
受講生募集**

消費生活センター  
☎0854-40-1123  
消費者トラブルが後を絶たない中で、地域で活躍する消費者リーダーの育成を目的として、入門編の講座を開催します。消費生活に関する知識を深めるために、あなたも学んでみませんか。

【日程】  
第1回 9月29日(土)  
第2回 10月19日(金)  
13時10分から16時50分まで

【会場】  
雲南市役所本庁舎2階会議室

【参加料】  
無料

【定員】  
30人

【講師】  
大学教授、農林水産省職員等

※在宅でパソコン等を利用した受講もできます。

【申し込み・問い合わせ先】  
島根県消費とくらしの安全室  
☎0852-22-5103  
FAX 0852-32-5918

【申込締切】  
9月10日(月)まで（定員になり次第、締め切ります）。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

**毎月第3日曜日は うんなん家庭の日**  
 雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!

**8月19日**  
 社会教育課 ☎0854-40-1073

長寿障がい福祉課  
 ☎0854-40-1042

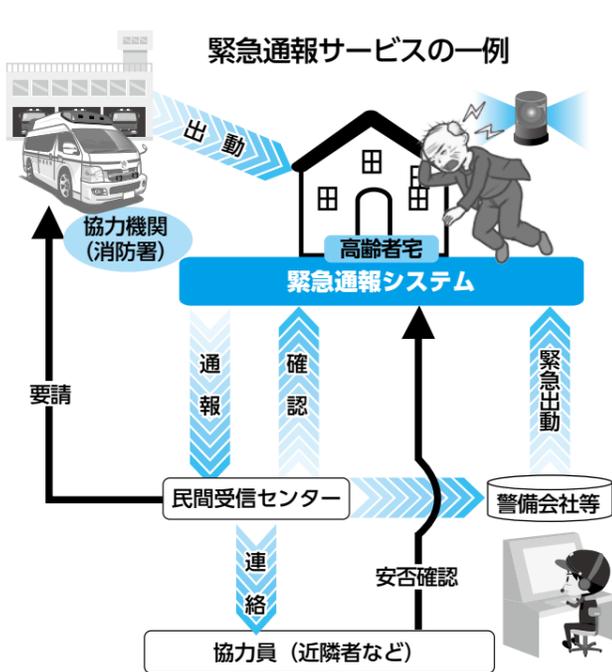
市では、住み慣れた地域での在宅生活支援のひとつとして、急病や災害などの緊急時に対応できる緊急通報サービスの加入費用や月額使用料などの一部について助成を行っています。

**【助成対象サービス】**  
 民間事業者が提供する次のサービスです。

**基本サービス**

- ・緊急通報サービス(非常用ボタン)
- ・見守りサービス(メール)

**緊急通報サービス 助成事業補助金**



**【助成対象者】**  
 住民税非課税世帯で、次のいずれかに該当される方。

- ・65歳以上で一人暮らしの方
- ・65歳以上の方のみの世帯の方
- ・65歳以上の方と障がい者のみの世帯の方
- ・障がい者で一人暮らしの方

※「月額使用料」身につけるサービスは別途要件があります。

イッチ・火災報知器・扉開閉センサー等)  
 身につけるサービス  
 ・ペンダント式非常用ボタン等

**【助成金額】**

- ・初期設置費用 2万2千円
- ・ペンダント式非常用ボタン 3万6千円
- ・月額費用 1050円

**【対象事業者】**

- ・アルソック山陰(株)
- ・(株)セーフティネクスト
- ・セコム山陰(株)出雲営業所
- ・北陽警備保障出雲営業所
- ・ALSOKあんしんケアサポート(株)中国営業所
- ・M2Mテクノロジーズ(株)

※サービス内容や料金等については、各事業者にお問い合わせください。

**【助成金額】**

- ・初期設置費用 2万2千円
- ・ペンダント式非常用ボタン 3万6千円
- ・月額費用 1050円

**【補助内容】**  
 宅地購入価格の10分の1(最大50万円)  
 ○平成27年4月1日以降の売買契約によるもので、土地の登記が完了していないこと

**【条件】**

- 民間売買によって購入した市内の住宅地で次による場合
- ・住宅を新築するために住宅地を購入する場合
- ・中古住宅を住宅地と一緒に購入する場合

**【補助内容】**  
 宅地購入価格の10分の1(最大50万円)  
 ○平成27年4月1日以降の売買契約によるもので、土地の登記が完了していないこと

**【条件】**

- 民間売買によって購入した市内の住宅地で次による場合
- ・住宅を新築するために住宅地を購入する場合
- ・中古住宅を住宅地と一緒に購入する場合

**子育て世帯定住宅 地購入支援事業**

定住人口の増加および地域活性化のために、市内に宅地を購入し定住する子育て世帯を対象に、宅地購入費に対して補助金を交付します。

**【条件】**

- 民間売買によって購入した市内の住宅地で次による場合
- ・住宅を新築するために住宅地を購入する場合
- ・中古住宅を住宅地と一緒に購入する場合

**子育て世帯定住宅 地購入支援事業**

☎0854-40-1065

**【場所】**  
 労働会館  
 (松江市御手船場町5577)

**【講師】**  
 今岡文香さん(国家資格キャリアコンサルタント、産業カウンセラー)

**【申し込み先】**  
 就職サポートセンター島根(レディース仕事センター松江) ☎0852-616117  
 ※定員になり次第締め切ります。

※託児を希望の方9月3日(月)までに申し込みください。

**【日時】**  
 9月11日(火)10時から12時まで

**【場所】**  
 労働会館  
 (松江市御手船場町5577)

**【講師】**  
 今岡文香さん(国家資格キャリアコンサルタント、産業カウンセラー)

**【申し込み先】**  
 就職サポートセンター島根(レディース仕事センター松江) ☎0852-616117  
 ※定員になり次第締め切ります。

※託児を希望の方9月3日(月)までに申し込みください。

**女性のための再就職 職応援セミナー**

☎0854-40-1065

**軽自動車税のグリーン化**

環境性能に優れた車の普及を促進するため軽自動車税に、グリーン化特例(25%~75%軽減)、環境負荷が大きい車について重課(平成27年4月から適用されている新税率の1.2倍)する制度が導入されています。

グリーン化特例は電気自動車や①平成17年排出ガス基準75%達成車でかつ②平成27~32年度燃費基準達成車+α達成車が対象で、初年度の軽自動車税が達成割合により軽減されます。

重課制度は平成28年4月1日課税分から始まっています。対象となる車は新車登録検査年月から13年を経過した軽四自動車等で、それ以降、軽自動車税が1.2倍となります。

(地方税法で軽自動車ごとの税率(標準税率)が定められており、同額が市税条例で規定されています。)

自動車検査証

車台番号	交付年月日	初度検査年月	自動車の種別	用途	車体の形式
平成	年月日	平成			
乗車定員	最大積載量	車両重量	車両総重量	長さ	幅
kg	kg	kg	kg	cm	cm
車名	型式	原動機の形式	燃料の種類	軸重	形式指定番号
				kg	類別区分番号

年度ごとの軽自動車税(4月1日)

	H17	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	~
軽トラック	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	6,000	6,000	6,000	~
軽乗用車			7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	12,900	12,900	~

※平成27年4月1日以降に初度検査を受けた車両は新税率となります。軽トラック5,000円(旧税率4,000円)、軽乗用車10,800円(旧税率7,200円)、重課税率は新税率の1.2倍となります。

**※税制全体のグリーン化**  
 国は第4次環境基本計画(平成24年4月27日閣議決定)に基づき、持続可能な社会を構築するため、低炭素・循環型・自然共生など幅広い環境分野において税制全体のグリーン化を進めることとしました。省エネルギー対策、再生可能エネルギー、省エネ住宅の普及など、税制面から持続可能な社会を推進するため、さまざまな税制措置が講じられ、車体に対する課税(軽自動車税や自動車税)もその中の一つです。(現在、第5次環境基本計画(平成30年4月17日閣議決定)に推進策が引き継がれています。)

軽自動車税(原付、農耕車、軽四輪等)は4月1日の所有者に対して課税されます。4月1日を過ぎて廃車、譲渡等の手続きをされた場合(納税通知書が手元に届く前でも)その年の税金は課税されます。一方、4月2日以降に登録手続きをされた場合は翌年度からの課税となります。

問い合わせ先 税務課 ☎0854-40-1034

**広告枠**

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

危機管理室

☎0854-40-1027

原子力や放射線について、専門家を招き、島根県主催による講演会が開催されます。今年度は原発の廃炉をテーマに講演いただくほか、島根県が実施している原子力防災対策について説明します。皆さんの参加をお待ちしています。

松江会場

9月9日(日)9時30分から11時30分まで。くにびきメッセ(松江市学園南二丁目2番1号)

出雲会場

9月9日(日)14時から16時まで。ビッグハート出雲(出雲市駅南町一丁目5番地)

講師

福井大学付属国際原子力工学研究所 特命教授  
柳原 敏さん

演題

「知っておきたい廃炉のはなし」

【参加費】無料

【申し込み先】

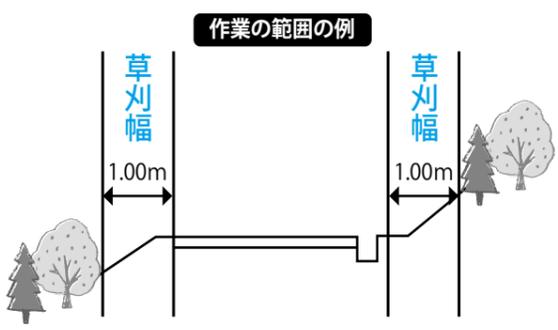
島根県原子力安全対策課  
☎0852-225667

【締切】8月31日(金)

結ぶ市道路線(農用地や住宅地および雑種地に隣接する集落内の市道、道路愛護作業実施路線を除く)について、除草作業を行っていただける各種団体を随時募集しています。

除草作業を実施していただく団体がありましたら、問い合わせください。

※市道の除草作業は路肩および法面について除草を年2回以上・1m程度行っていただきます。作業していただいた団体には1km当たり3万円を支払います。  
※集落内で隣接する住宅までの距離が、500mを超える場合も対象とします。



※事前申し込みのない場合でも当日参加いただけますが、座席数には限りがあります。

田舎レストラン  
「かやぶき」オープン

観光振興課

☎0854-40-1054

TWILIGHT EXSPRESS 瑞風の立ち寄り地でもある田舎料理レストラン「かやぶき」が、ノスタルジックバスツアーに合わせ次のとおり営業します。

「かやぶき」は完全予約制のため、この機会にぜひお越しください。

【営業日】

7月28日(土)、8月4日(土)、25日(土)、9月1日(土)、8日(土)、15日(土)、22日(土)、29日(土)  
※ツアー実施がない場合、営業しない場合もあります。

【営業時間】

11時から14時まで

【料金】

大人2千円、中学生1500円、小学生千円

【メニュー】

20種類以上の郷土料理と創作和食のバイキング  
※ノスタルジックバスツアーとは、瑞風の立ち寄り地を巡るバスツアーで、各土曜日催行予定です。

【問い合わせ先】

田舎料理レストラン「かやぶき」(日登交流センター内)  
☎0854-420238

市営・県営住宅  
の入居者募集

建築住宅課

☎0854-40-1065

◆市営住宅空家入居者

【募集期間】8月6日(月)から8月13日(月)17時締切

【募集団地】

8月1日(水)に市ホームページ、島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】

選考により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者

【募集期間】随時募集

【募集団地】

島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】

先着順により入居者を決定します。

【申し込み】

雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等(住民票・所得課税証明書等)を確認のうえ、直接提出してください。

◆公定住促進賃貸住宅(グランデ・ベルポート等)空家入居者

【募集期間】随時募集

【募集団地】

市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに随時掲載します。

【申込方法】

雲南住宅管理事務所に問い合わせください。

【問い合わせ先】

雲南住宅管理事務所  
8時30分から18時まで(土・日・祝日は除く)  
☎0854-477151

「徴収の猶予」と「換価の猶予」をご存知ですか?

債権管理対策課

☎0854-401035

徴収の猶予とは

市税を一時的に納付・納入することができない場合には、徴収の猶予が適用されることがあります。徴収の猶予を受けるには、債権管理対策課に備えている申請書に「事情の詳細」等を記入し「納付計画書」を提出する必要があります。該当要件は主に次の場合です。

1、財産が災害(震災・風水

害・火災など)または盗難にあった場合  
2、本人や生活をともにする親族が病気や負傷した場合  
3、事業に大きな損失を受けた場合  
4、事業を廃業または休業した場合

換価の猶予とは

次の項目の全てに該当する場合、すでに差押えた財産の換価(売却)が猶予される場合があります。

申請による換価の猶予を受けるには、徴収の猶予と同じように申請書への記入や、「納付計画書」を提出する必要があります。

1、市税を一時に納付・納入することにより、その事業の継続または生活の維持を困難にするおそれがあると認められる場合  
2、納税について誠実な意思を有すると認められる場合  
3、換価の猶予を受けようとする市税以外の滞納がない場合

集落間除草作業  
募集中

建設工務課

☎0854-40-1063

市が管理している集落間を

今日は木次町の方の感謝の手紙です

vol. 78 雲南市青少年健全育成協議会 (教育委員会社会教育課)  
☎0854-40-1073

日本一短い  
感謝の手紙



お母さんへ

私に妹ができたのはお母さんのおかげです。これから子育て手伝うのがんばろう。ほんとうにありがとう。

娘へ

いつも妹をかわいがってくれてありがとう。あなたも妹のように大切に育てられたんだよ。お母さんは幸せです。

お父さんへ

いつも野球の送迎や練習に付き合ってくれてありがとう。ぼくが大きくなったら恩返しします。待ってね。

息子へ

これからも好きな事を精一杯楽しんでください。父も母もあなたの笑顔が見られる事が一番の喜びです。がんばれ。

お母さんへ

いつも野球の応援で大きな声を出しておうえんありがとう。今年はずっと優勝します。

娘へ

あなたが一生懸命に野球をしている姿を見るのがとても楽しみです。皆で頑張る必ず優勝する姿を見せてね。

お母さんへ

いつも料理を作ってくれてありがとう。この前、冬休みに夕ご飯を毎日作っていると、たいへんだなと思いました。

息子へ

冬休み中「夕食のおかずを一品作る」とても助かりました。ありがとう。これからも頼りにしているからね。

おかあさんへ

おやつ買いにいったときにおやつを買ってくれてありがとう。買ってくれたおやつはともおいしかったよ。

息子へ

休みの日に買いに行ったらおやつ、いつも食べる時にお母さんにわけてくれてありがとう。特別おしいよ。

おばあちゃんへ

いつも、べんきょうでわからない時に教えてくれてありがとう。本当にかんしゃしています。ありがとう。

孫へ

どういたしまして。いつも自分から進んで勉強してくれるのでうれしいよ。おばあちゃんからもありがとう。

S先生へ

いつも、とう校中みまもってくださいありがとうございます。これからもよろしくおねがいします。

Jさんへ

安全に登校してくれてうれしいよ。みんなは地域の宝だから。これからも、安全に気を配ってくださいね。

Hさんへ

ぼくが話しかけた時「かまくら作ろう」と言ってくれて、うれしかったよ。またあそぼうね。Aさんへ  
どういたしまして。いっしょにかまくらを作ったけど、作るのたいへんだったね。またあそぼうね。

自衛隊島根地方協力本部  
☎0852-21-0015

自衛官候補生(陸上・海上・航空自衛隊)

採用と同時に陸・海・空自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3カ月間の教育訓練を修了した後、2等陸・海・空士に任用されます。任用期間は、陸上自衛官は、1年9カ月、海上・航空自衛官は2年9カ月を1任期として任用されますが、引き続き勤務を希望する場合は、選考により2年を任期として継続任用されます。

【募集種目】  
男性・女性 自衛官候補生  
【応募資格】  
日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満の方

【応募期間】  
【第7回】10月1日(月)から10月20日(土)まで  
【第8回】10月22日(月)から11月16日(金)まで  
【試験期日】  
【第7回】10月21日(日)  
【第8回】11月17日(土)

陸上自衛隊出雲駐屯地  
【試験科目】  
筆記試験・適性検査・作文  
※身体検査・口述試験含む  
【採用予定日】  
採用予定通知書でお知らせします。

防衛大学校学生

将来、幹部自衛官となる方を養成します。

【応募資格】  
高卒(見込みを含む)平成31年4月1日現在21歳未満の方  
●総合選抜  
【応募期間】  
9月5日(水)から7日(金)まで  
【1次試験】  
9月22日(土)  
【試験会場】  
陸上自衛隊伊丹駐屯地

●推薦  
【応募期間】  
9月5日(水)から7日(金)まで  
【採用試験】  
9月22日(土)から23日(日)まで  
【試験会場】  
防衛大学校

【推薦基準】  
成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を収め、学校長が推薦できる方  
●一般  
【応募期間】  
9月5日(水)から9月28日(金)まで  
【1次試験】  
9月28日(金)

11月3日(土)から4日(日)まで  
【試験会場】  
松江地方合同庁舎・浜田市内  
防衛医科大学校医学科学生  
将来、医師である幹部自衛官となる者を養成します。

防衛医科大学校医学科学生

高卒(見込みを含む)平成31年4月1日現在21歳未満の方  
【応募期間】  
9月5日(水)から9月28日(金)まで

【1次試験】  
10月27日(土)から28日(日)まで  
【試験会場】  
松江地方合同庁舎・浜田市内  
防衛医科大学校看護学科学生  
保健師・看護師である幹部自衛官を養成します。

【応募資格】  
高卒(見込みを含む)平成31年4月1日現在21歳未満の方  
【応募期間】  
9月5日(水)から9月28日(金)まで

【1次試験】  
10月20日(土)  
【試験会場】  
松江地方合同庁舎・浜田市内  
【問い合わせ先】  
自衛隊島根地方協力本部  
(松江市向島町134番10号)  
☎0852-21-0015  
http://www.mod.go.jp/pc/shimane

人権を考えるシリーズ ③

今回の「人権を考えるシリーズ」では、日本の人権問題、差別問題の中核的課題である「同和問題」について掲載します。「同和問題」は、その歴史・実態・事業・運動・教育など多岐にわたります。今回は差別の現実の概略と被差別の人たちの心情を考えることを中心に述べたいと思います。

1、差別の現実が存在するということ

時々、「部落差別はもうなくなったではありませんか」という声を聞きます。「どうしてそう思いますか」と聞き返すと、「自分は差別したこともないし、差別があったという話もあまり聞いたことがないから」という言葉が返ってきます。本当にそうでしょうか。「自分は差別したこともないし…」ということも、実際に差別的言動をしたことではありません。差別意識は、長い差別の歴史の中で偏見を伴って心の中に潜在化していることが多いです。それが何かの折に顕在化することもあります。また、「差別があった」という話をあまり聞いたことがない」ということも、実際に差別的な事象があっても市民の皆さんには「いつどこでこんな差別があった」という情報提供がなされていないので、実際に差別があったということが分かりづらいところがあります。

しかし、残念ながら、昭和40年に国の同和对策審議会の答申が出されてから半世紀以上経過していても、今なお部落差別の事象がさまざま形で存在しています。現に、平成28年に国会において議員提案で成立した「部落差別解消推進法」という法律の第一条には「この法律は、現在もなお部落差別が存在する」とも、情報化の進展に伴って部落差別に関する状況の変化が生じていることを踏まえ、「…とあるように、今日においてもさまざまな部落差別の現実があり、その差別の状況が変化してきていることを述べています。具体的な差別事象としては、結婚差別はもとより、身元調査、差別落書きや差別ハガキ、差別下り」とい

【問】人権センター ☎0854421767

た旧来型の差別から、インターネットを使った差別や「土地差別」といわれる土地のランク付け、「低位地域」といった呼び方など、新しいタイプの差別も起こっています。

なかでも昨今問題になっているのが、昭和11年に実施された「全国部落調査」の復刻版の販売企画です。このように、差別事象は枚挙にいとまがありません。確かに、近年の同和教育や人権教育の成果が出てきているのも事実ですが、こうした差別事象の裏には、過去の差別の歴史の中で形成された偏見が大きく作用しています。

すなわち、「同和地区の人たちは自分たちと違う人たちだ、特別な人たちだ」という偏見です。これらの偏見は歴史の中で差別を正当化するために意図的に作り上げられた理屈であり、それらがフリーアーされないままに差別として生きています。

その意味で、「部落差別解消推進法」が強調しているように、一層の教育・啓発が求められているといえます。

2、加差別と被差別の関係を考える

差別問題を考えるとき、どうしても加差別と被差別の関係が生まれます。つまり、差別する人がいるから差別される人が生まれるという構図です。

この場合、差別する側と差別される側の思いには大きな落差があります。差別する側は、潜在化していた差別意識が何かの折につっかり出てしまったとか、あるいは、同和地区の人に対する偏見について昔からそういつていたから「とか」「みんながそういつているから」といふことから、深刻に考えないままに、つい差別してしまったり、中には確信的で憎悪感をもった差別者もいるように



島根県消費者センターマスコットキャラクターだまされないゾウくん

くらしの消費生活窓口

問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

ご存知ですか? クーリング・オフ 消費者を守る制度

一定の期間内ならば、違約金等を払うことなく無条件で契約を解除することができる制度がクーリング・オフです。対象となる契約は、訪問販売や電話勧誘販売などです。クーリング・オフの期間は「法定書面」を交付された日から始まります。(取引の種類により8日間、20日間)一部商品は対象外となるケースもあります。クーリング・オフをする場合、必ず書面(はがき、特定記録郵便または簡易書留)で通知しなくてはなりません。書面で残すことが証拠になるからです。詳しくは、問い合わせください。



す。いずれにしても人の心の痛みは鈍感であったり、無神経であったり、人を差別しても平気であるという自己中心的エゴイズムの持ち主であったりする場合が多いのです。

しかし、逆に差別された側の心の痛み、やりきれなさ、憤りの心は計り知れないものがあり、時には差別されたがゆえに死の道を選んだ人もいます。こうした被差別の立場の人たちの気持ちはこれまで多くの手記や詩に綴られています。今回は紙数の都合もあり省略します。

私たちは、被差別の立場の人のそうした心情について、もっと知る努力をすべきです。被差別の人たちの心情への想像力をもつべきです。なぜなら、そうした被差別の人たちの苦しい心情を生み出しているのは、差別する側の人間だからです。

同和地区の人たちには、国の同和对策審議会答申に述べられているように「本来、何人にも保障されるべき市民的权利と自由が完全に保障されていない」ということに対する憤りがあります。

しかも、この差別の問題は、同和地区の人にとっては自分の責任ではないことで差別を受けるといふ理不尽さです。

私たちは、こうした部落差別のもつ不合理な特質を理解し、日本社会の恥ともいふべき差別の問題をなくすことに努力すべきです。今回成立した「部落差別解消推進法」の第一条には「全ての国民に基本的人権の享有を保障する日本国憲法の理念のつとめ、部落差別は許されぬものであるとの認識の下にこれを解消することが重要な課題であることに鑑み、…」と記されていることを肝に銘じて、自分の問題として考えていくことが求められているといえます。

## 平成30年度国民健康保険料率決定

6月7日に開催した雲南市国民健康保険運営協議会の審議を経て、平成30年度の料率を決定しました。

### 国民健康保険料とは・・・

雲南市国民健康保険に加入している方の世帯に賦課される保険料で、医療費および後期高齢者医療支援金ならびに介護保険納付金の支払いに使われます。1年間にかかるこれらの経費を推計し、そこから皆さん（被保険者）が病院等で支払う負担分や国からの補助金、市からの繰入金差し引いた額が、国民健康保険料の総額となります。

この総額を、条例で定める①所得割額（50%）、②被保険者均等割額（31%）、③世帯別平等割額（19%）の3つの項目でそれぞれ計算し、料率を決定します。

今年度は下記の表1～表3のそれぞれ医療分、後期高齢者医療支援金分、介護保険納付金分の料率および計算方法で、3項目を合算したものが一世帯当りの保険料額となります。（ただし、介護保険納付金分は40歳以上65歳未満の方のみです。）

表1 医療分の料率と計算方法（国民健康保険に加入している皆さんが該当します）

項目	料率	自分の世帯の保険料の計算方法	
①所得割額	8.31%	(前年所得金額－33万円)×8.31%	
②均等割額	28,760円	被保険者数×28,760円	ただし、均等割額と平等割額には、所得基準により7割、5割、2割の減額があります。
③平等割額	一般世帯	一世帯28,890円	
	特定世帯	一世帯14,445円	

算定した医療分の保険料合計が58万円を超える場合は、58万円(賦課限度額)となります。

表2 後期高齢者医療支援金の料率と計算方法（国民健康保険に加入している皆さんが該当します）

項目	料率	自分の世帯の保険料の計算方法	
①所得割額	2.07%	(前年所得金額－33万円)×2.07%	
②均等割額	7,150円	被保険者数×7,150円	ただし、均等割額と平等割額には、所得基準により7割、5割、2割の減額があります。
③平等割額	一般世帯	一世帯7,180円	
	特定世帯	一世帯3,590円	

算定した後期高齢者医療支援金の保険料合計が19万円を超える場合は、19万円(賦課限度額)となります。

※上記表1と表2の特定世帯とは…国民健康保険から後期高齢者医療制度に移行されたことにより、国民健康保険単身世帯になる世帯。「医療分」と「後期高齢者医療支援金分」にかかる平等割が5年間半額となります。また、平成25年度の改正でさらに3年間特定継続世帯として、4分の1が軽減される制度ができました。ただし、世帯主変更や世帯構成が変更となった場合には、軽減措置が受けられなくなる場合があります。

表3 介護保険納付金分の料率と計算方法（40歳以上65歳未満の方が該当します）

項目	料率	自分の世帯の保険料の計算方法	
①所得割額	1.62%	(前年所得金額－33万円)×1.62%	
②均等割額	8,050円	被保険者数×8,050円	ただし、均等割額と平等割額には、所得基準により7割、5割、2割の減額があります。
③平等割額	5,760円	一世帯5,760円	

算定した介護保険納付金分の保険料合計が16万円を超える場合は、16万円(賦課限度額)となります。

### 保険料の納付について

7月以降、この料率で決定した一年間の保険料額を9で割った保険料を来年3月まで毎月納めていただきます。

保険料は国保事業を支える大切な財源です。保険料は必ず納期限内に納めましょう。

問い合わせ先 市民生活課 ☎ 0854-40-1031 / 税務課 ☎ 0854-40-1034

## 男女共同参画川柳

by. 男女共同参画サポーター

雲南市男女共同参画センター  
☎ 0854-42-1767

「家事やお茶汲みは女性の仕事？」「地域の役員は男性が向いている？」など、身近なことを男女共同参画の視点で見ると「あれ？」と感じることはきつとあるはず。雲南市での男女共同参画の力強い推進者、島根県男女共同参画サポーターが、そんな思いを川柳に乗せてお届けします。

※ときとき出雲弁あり

### 介護編・地域編・職場編 その③

少子高齢化 夫婦それぞれ 親をみる (キリン)

もはや親の介護は妻の仕事、なんて言ってしまうと、それぞれの親を同時に介護、という状況も珍しくない昨今、介護は家族みんなの協働が必須！

男スガ 味噌作り参加 おべました (ケロちゃん)

地域での味噌作り行事での出来事。女性ばかりの参加者の中、男性の姿が！おべたけど、地域での共同参画の光景ですね。いいことだわ。

マイカップ 使ったままの 置きみやげ (トマト)

自分が使ったカップは持って行って洗って、それを「あたりまえ」にするだけできつと意識が変わります。「置きみやげ」にしないよね。

小学生 カラフル色の ランドセル (イチゴジャム)

ランドセル、本当に様々な色を見かけますね。男の子だから、女の子だから、じゃなく、この色が好きだから（＝自分らしさ）の表れと言えるかも。

ステキだね 男性社員の 机ふき (モナ)

男性社員が机をふいていると特別なことをしているように感じますか？女性社員が机をふきまわると何ら変わりませんか？「誰がしても良いね」になると素敵ですね。

人前で 意見述べたら 「どの嫁？」 (トマト)

人前で言いたいことを言うのって勇気がいる。『まじか？』と意見言え『さ』や『い』るんな人の意見が出て良い』の姿勢が参画しやすさの第一歩。

## 特別障害者手当・障害児福祉手当・特別児童扶養手当

	特別障害者手当	障害児福祉手当	特別児童扶養手当
手当を受けることができる方	20歳以上で、著しく重度の障がいがあるため、日常生活で常時特別の介護を必要とする方	20歳未満で、重度の障がいがあるため、日常生活で常時の介護を必要とする児童(児童本人)	重度の障がいがある 20歳未満の児童を養育している方(児童の保護者)
次の場合には手当を受けることができません	①社会福祉施設等へ入所している ②本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が政令で定める所得基準を超える ③継続して3ヵ月以上入院している	①社会福祉施設等へ入所している ②障がい事由とする年金を受けている ③本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が政令で定める所得基準を超える	①児童が社会福祉施設等へ入所している ②児童が障がい事由とする年金を受けている ③本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が政令で定める所得基準を超える
手当の額 (H30.4.1現在)	月額 26,940円 ※手当額は消費者物価指数の変動により改定されることがあります。(平成30年4月分から改定されています)	月額 14,650円	月額 1級:51,700円 2級:34,430円
手当の支払	2月、5月、8月、11月に3ヵ月分をまとめて支払います。		4月、8月、11月に4ヵ月分をまとめて支払います。
手当を受けるには	長寿障がい福祉課または各総合センター市民福祉課へ申請ください。申請には原則医師の診断書が必要となります。		
手当を受けている方は、毎年所得状況届が必要です	手当受給者(支給停止となっている方も含む)は、8月10日から9月11日に「所得状況届」を提出いただく必要があります。これは手当受給者の所得が政令で定める所得金額を超えていないか確認するためのものです。対象の方へは8月初旬に案内を送付しますので、必ず期限までに手続きを行ってください。この届を提出しない場合は、以降の手当を受給することができなくなります。		
住所などを変更した場合	手当受給者が住所などを変更した場合は届出が必要です。市町村の区域を越える住所変更の場合は、転出先市町村へ届け出てください。		

問い合わせ先 長寿障がい福祉課 ☎ 0854-40-1042

# 8月 子育て支援センターなどのスケジュール

子育てサロン			
木馬 (おおぎ)	毎週火・木曜日	9:30~12:00	
よちよち (元久野幼稚園)	4日(出)	9:30~11:30	
ぽかぽかひろば (幡屋交流センター)	6日(月)	9:30~11:30	
ぽつぽ (佐世交流センター)	9日(木)	9:30~11:30	
うしお (海潮交流センター)	10日(金)	9:30~11:30	
地域サークル			
佐世 (佐世交流センター)	16日(木)	9:30~11:30	
大東 (大東地域交流センター)	17日(金)	9:30~11:30	
問い合わせ先 ▶ あおぞら保育園 (大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶ 地域福祉センターおおぎ ☎43-5610			

支援センター			
加茂子育て支援センター	毎日水あそびができるようビニールプールを用意しています。		
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室 (5~6ヵ月児対象離乳食教室) (**要予約)	2日(木)	10:00~
	もぐもぐ教室 (7~8ヵ月児対象離乳食教室) (**要予約)	9日(木)	10:00~
	もぐもぐ教室 (9~11ヵ月児対象離乳食教室) (**要予約)	23日(木)	10:00~
	たまごクラブ【妊婦さんサロン】 (**要予約)	31日(金)	10:00~
問い合わせ先 ▶ 加茂子育て支援センター ☎49-8355			

支援センター	
木次子育て支援センター	平常どおり開設しています (詳しくは、通信をご覧ください)
問い合わせ先 ▶ 木次子育て支援センター ☎42-2030	

支援センター	
三刀屋子育て支援センター	平常どおり開設しています (詳しくは、通信をご覧ください)
問い合わせ先 ▶ 三刀屋子育て支援センター ☎45-9500	

社協子育てサロン (あいあいクラブ・掛合子育て支援センター)			
吉田健康福祉センター	栄養教室	22日(木)	9:30~11:30
問い合わせ先 ▶ 雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078 ▶ 掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713			

支援センター			
好老センター	プール遊び	2日(木)	9:30~11:00
分室	お話の日	6日(月)	10:30~11:00
問い合わせ先 ▶ 掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713			

園(所)開放日			
大東	大東こども園	21日(木)	9:00~10:30
	海潮こども園	9日(木)	9:00~11:30
加茂	大東保育園	毎週水曜日 (15日は除く)	9:00~14:00 試食予約: 前日16:00まで
	かもめ保育園	毎週金曜日	9:00~12:00 試食予約: 前日16:00まで
木次	あおぞら保育園	毎日 試食は金曜のみ ※13日~16日は開放なし	試食予約: 当日9:00まで
	たちばら保育園	月曜日~金曜日 (平日)	10:00~ (1時間程度)
三刀屋	みなみかも保育園	月曜日~金曜日 (13~15日は開放なし)	9:00~12:00 試食予約: 前日16:00まで
	木次こども園	土曜日午後・日曜日 (行事のあるときは除く)	開放は園庭のみ
吉田	三刀屋保育所	8日(木)	10:00~ (1時間程度)
	吉田保育所	23日(木)	9:30~11:30
掛合	田井保育所	9日(木)	9:30~11:30
	夢の子園	保育所開放日 8日(木)、22日(木)	9:00~11:00
		給食試食会	22日(木) 11:00~12:00 要予約: 6月16日
問い合わせ先 ▶ 子ども政策課 ☎0854-40-1044			

※育児相談、離乳食教室についてはP34をご覧ください。

# 図書館だより

## 市立図書館の利用案内

**三刀屋図書館 “うちの宝箱” (永井隆記念館内)**  
 建替え工事のため長期休館中です。  
 電話: 0854-45-1073 (社会教育課)  
 本の返却は三刀屋総合センター窓口へお願いします。  
 おはなし会: 三刀屋交流センター図書館「ひなたぼっこ」 4日(土) 10:00~  
 三刀屋子育て支援センター 29日(水) 10:00~

**吉田図書館 (吉田交流センター内)**  
 電話: 0854-74-0219  
 開館時間: 9:00~17:00  
 休館日: 毎週土・日曜日、祝日

**掛合図書館 “陽だまり館” (掛合図書館センター)**  
 電話: 0854-62-0189  
 開館時間: 9:00~17:00  
 休館日: 毎週日・月曜日、祝日

## 木次図書館 ☎0854-42-1021 開館時間: 10:00~18:00

**8月の休館日**  
 毎週月曜日、11日(土・祝)、月末整理休館: 31日(金)

**イベント案内**  
 ☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~  
 ☆おはなしレストラン 5日(日) 10:20~  
 (整理券が必要です。詳しくは図書館におたずねください)  
 ☆よみかたりのじかんWith ちっちゃい劇場 16日(木) 14:30~  
 (よみかたりプラス一人芝居&生演奏の楽しいスペシャル版! 申込不要)  
 ☆はじめの一歩のおはなし会 26日(日) 14:00~

## 大東図書館 ☎0854-43-6131 開館時間: 10:00~18:00

**8月の休館日**  
 毎週金曜日、11日(土・祝)、月末整理休館: 9月1日(土)

**イベント案内**  
 ☆こぐまちゃんくらぶ (わらべうた遊びの会 対象: 乳幼児と家族の方)  
 会場: 大東図書館多目的室  
 開催日: 20日(月)、27日(月) 10:30~ (30分程度)  
 ☆講談社全国訪問おはなし隊がやってくる!  
 12日(日) 10:30~11:35 (要申込)

## 加茂図書館 ☎0854-49-8739 開館時間: 10:00~18:00

**8月の休館日**  
 毎週木曜日、11日(土・祝)、月末整理休館: 31日(金)

**新着の本 (抄)** 市内図書館どこでも借りることができます。貸出中は予約 (取り寄せ含む) ができます。各館へお問い合わせください。

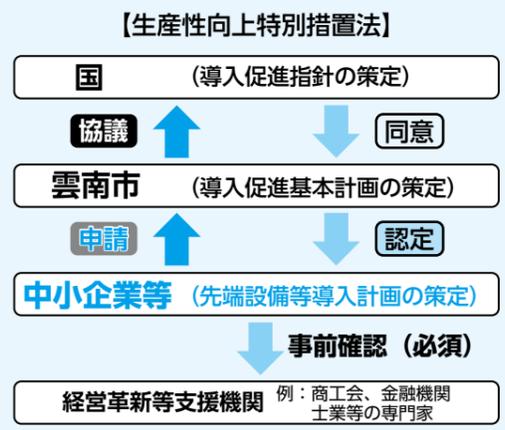
▼杉山純じ 監修「部活でスキルアップ! 演劇上達パイブル」▼エダジュン「野菜と栄養たっぷりな具だくさんの主役サラダ200」▼岸見一郎「成功ではなく、幸福について語ろう」▼森 暢平「皇后四代の歴史 昭憲皇太后から美智子皇后まで」▼秋山訓子「女は『政治』に向かない?」▼時任兼作「特権キャリア警察官 日本を支配する600人の野望」▼富坂 聡「感情的になる前に知らない恥づかしい中国・韓国・北朝鮮Q&A」▼草薙厚子「となりの少年少女A 理不尽な殺意の真相」▼飯沼直樹「地域で愛される子ども食堂つくり方・続け方」▼西出ひろ子「10歳までに身につけたい一生困らない子どものマナー この小さな習慣が、思いやりの心を育てます」▼川村哲也 監修「自分で強化する! 腎機能」▼天野 彰「50代から生涯暮らしリフォーム 3,000軒を設計した建築士が教える」▼みんなの日記編集部 編「みんなの丁寧な暮らし日記 小さなことから始める。私らしく毎日を楽しむ。」▼前本勝利 監修「こうや豆腐&粉豆腐幸せレシピ 毎日食べて健康&ダイエットに!」▼岩崎夏海 監修「ぼくは泣かない 甲子園だけが高校野球ではない」▼やくみつる 選「サラリーマン川柳やみつく傑作選」▼鎌田 實「曇り、ときどき輝く」▼曾野綾子「納得して死ぬという人間の務めについて」▼ジェーン・スー「生きるとか死ぬとか父親とか」▼若元 綾「愛おしいののために ダウン症のある私から」▼是枝裕和「万引き家族」▼吉田修一「ウォーターゲーム」▼乃南アサ「六月の私」▼村山由佳「ミルク・アンド・ハニー」▼門井慶喜「新選組の料理人」▼桐野夏生「ロソリネス」▼諸田玲子「元禄お犬姫」▼近藤史恵「わたしの本の空白は」▼風野真知雄「恋の川、春の町」▼花村萬月「ニードルス」▼高田崇史「古事記異聞 鬼棲む国、出雲」▼三浦しん「のののはな通信」▼西條奈加「無暁の鈴」▼あさのあつこ「にゃん!」

# 中小企業の設備投資を支援します

雲南市は、平成30年度から3年間の間に計画、認定した中小企業の設備投資に対して固定資産税を3年間全額免除します。中小企業の設備投資を促進し産業振興や雇用増を図るため、国が創設した生産性向上特別措置法 (平成30年6月施行) に基づいて実施するものです。

## 固定資産税が3年間ゼロ

- 生産性向上特別措置法の成立・施行後「導入促進基本計画」の同意を受けた地域に所在している中小企業が対象
- 年率3%以上の労働生産性の向上を見込む「先端設備等導入計画」の認定を受けた設備投資 (下記対象設備<sup>\*1</sup>) が対象
- 固定資産税ゼロの措置を講じる自治体において、本措置対象の事業者は、国の各種補助金制度において優先採択される



商品の生産もしくは販売または役務の提供の用に供する設備であって、生産性向上に資する指標が日モデル比で年平均1%以上向上する下記設備。【減価償却資産の種類】(最低取得価格/販売開始時期)

- ◆ 機械装置 (160万円以上/10年以内)
- ◆ 測定工具等 (30万円以上/5年以内)
- ◆ 器具備品 (30万円以上/6年以内)
- ◆ 建物附属設備 (60万円以上/14年以内) など

≪ 例 ≫ 溶接機械や検査装置のほか、理美容設備や小売店の業務用冷蔵庫なども対象

## 国の以下の各種補助金制度の優先採択・拡充

- ①ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業補助金
- ②小規模事業者持続化補助金
- ③戦略的基盤技術高度化支援(サポイン)事業補助金
- ④サービス等生産性向上IT導入支援事業補助金

## 支援措置

**金融支援** 民間金融機関の融資に対する信用保証に関する支援を受けることができます

### 先端設備等導入計画作成の手続き等の留意事項

- 該当する新規取得設備の取得日より前に「先端設備等導入計画」の認定が必要です。
- 経営革新等支援機関の事前確認を受けて雲南市に申請する必要があります。
- 税制措置を受けるためには、新規取得設備に係る工業会証明書が必要です。

問い合わせ先 商工振興課 ☎0854-40-1052

「確かな未来」が会社を変える。

# 中退共 で退職金。

「中退共」は中小企業が加入しやすい国の退職金制度です。

- ① 国の制度だから安全・安心! さらに掛金の一部を国が助成します。
- ② 社外積立でラクラク管理! 管理や運用の手間がかかりません。
- ③ 掛金は全額非課税でオトク! 節税に加え、手数料もかかりません。

- パートタイマーさんもお加入いただけます。
- 他の退職金・企業年金制度等とのポートビリティも可能です。

詳しくは ホームページをご覧ください

中退共 検索

http://chutai-kyo.taisyokukin.go.jp/

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

# 広 告 枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。  
このページへの広告掲載希望の方は、広告代理店 株式会社ホープ (☎092-716-1401) へ問い合わせください。なお、広告内容は市が推奨するものではありません。

## 8月の健診・教室など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
掛合子育て支援センター	1日(水)	9:30～
三刀屋子育て支援センター	6日(月)	
加茂子育て支援センター	20日(月)	
大東健康福祉センター	28日(火)	
木次子育て支援センター	31日(金)	
◆妊婦サロン		
大東健康福祉センター	28日(火)	10:00～
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	21日(火)	9:30～

◆断酒会		
吉田ふるさとセンター	2日(木)	19:00～21:00
加茂健康福祉センター	6日(月)	
大東地域交流センター	14日(火)	
掛合まめなかセンター	15日(水)	
下熊谷交流センター	20日(月)	
三刀屋健康福祉センター	29日(水)	

◆胃がん検診 (要予約)		受付時間
吉田健康福祉センター	3日(金)	8:30～11:00 13:00～14:30
◆セットがん検診 (要予約)		受付時間
◎平日がん検診 (乳がん・子宮頸がん検診)		
三刀屋総合センター	8日(水)	8:45～11:30 13:15～15:30
◆集団特定健康診査 (要予約)		受付時間
対象：雲南市国民健康保険加入者の方 後期高齢者医療保険等 加入者の方		
吉田健康福祉センター	3日(金)	9:00～10:30 13:00～14:00

※内容、場所、日時の順に記載。  
市外局番は記載のないものは  
いずれも0854です。

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	9日(木)	13:00～ (4ヵ月児) 13:30～ (10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	30日(木)	13:00～ (4ヵ月児) 13:30～ (10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	2日(木)	13:00～ (1歳6ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	22日(水)	13:00～ (3歳児)

◆その他相談				
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	2日(木)	10:00～14:00	
【問】 地域包括支援センター ☎40-1043				
若者の就労支援事業・フリースペース	三刀屋健康福祉センター	2日(木)	14:00～16:00	
【問】 長寿障がい福祉課 ☎40-1042				
こころの健康&もの忘れ相談		8日(水)	13:00～15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9642				
就業相談会 (移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	8日(水)	13:00～16:00	
【問】 雲南公共職業安定所 ☎42-0751				
雲南サロン「陽だまり」		9日(木) 23日(木)	10:00～15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9638				
交通事故巡回相談	出雲市役所	16日(木)	9:00～15:00	
【問】 交通事故相談所 ☎0852-22-5102				
オレンジカフェうんなん(認知症カフェ)	大東地域交流センター	16日(木)	10:00～11:45 参加料 300円	
【問】 地域包括支援センター ☎40-1043				
難病サロン「ひまわり」		17日(金)	13:00～15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9638				
アルコールによる困りごと相談		20日(月)	13:00～15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9642				
思春期・青年期こころの相談		22日(水)	13:00～15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9642				
はじめての子育て講座「親子の絆教室」	下熊谷交流センター	22日(水) 29日(水)	13:00～16:00 (要予約) 定員20組	
【問】 子ども家庭支援課 ☎40-1067				
難病サロン	しまね難病相談支援センター	23日(木)	13:30～15:30	
【問】 しまね難病相談支援センター ☎0853-24-8510				

【問】 うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	1、8、15、22、29日(水)	10:00～15:00
	Aコープきずき店2F	25日(土)	10:00～13:00

## トレーニングルーム「夏の体力測定会」

**とき** 8月9日(木) 10:00～16:00  
**ところ** サンワーク木次 トレーニングルーム  
**内容** 握力・長座体前屈・片足立ち・全身反応・上体起こし他  
**所要時間** 約30分  
**トレーニングルーム利用料** 250円  
**【問】** サンワーク木次 ☎0854-42-9090

## スサノオマジックバスケットボール教室in雲南

**とき** 8月18日(土) ①親子教室14:00～15:30  
 ②中学生・高校生クリニック15:45～17:15  
**ところ** 大東公園体育館  
**講師** スサノオマジック選手2人・コーチ  
**対象** ①小学生と保護者30組 ②中学生・高校生60人  
**申込締切** 8月11日(土)  
**【問】** 大東公園体育館 ☎0854-43-5511

## キラキラ雲南文化講座 「律儀者と不味さん」

**とき** 8月26日(日) 13:30開場 14:00開演  
**ところ** 古代鉄歌謡館  
**講師** 山口信夫さん(郷土史家)  
 飢饉に苦しむ松江藩を救った不味公を描いた新作歴史小説「律儀者と不味さん」の出版を記念して、著者による講演会を開催します♪  
**入場料** 無料  
**【問】** 古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

## 古代鉄歌謡館神楽の夕べ

**出演** 須所若獅子会  
**とき** 8月11日(土) 20:00開演  
**ところ** 古代鉄歌謡館  
**入場料** 高校生以上500円、小中学生200円  
**【問】** 古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

## 雲南市成人式

**と き** 8月14日(火) 10:00～12:30

**と ころ** 三刀屋文化体育館アスパル

平成10年度生まれの新成人を祝います。対象となる新成人の方で式典の案内通知を受け取っていない方は問い合わせください。

【問】 社会教育課 ☎0854-40-1073

## 加茂町人権セミナー

**と き** 9月4日(火) 19:30～21:00

**と ころ** 加茂健康福祉センターかもてらす

**演 題** 「同和問題の今、そしてこれから」  
～解決への展望と課題を考える～

**講 師** 馬場周一郎さん  
(ジャーナリスト・(公財)人権教育啓発推進センター上級特別研究員)

【問】 雲南市人権・同和教育推進協議会加茂支部事務局  
(加茂総合センター自治振興課内) ☎0854-49-8601

## 雲南市健康づくり講演会・健康都市実践発表会

雲南市では、平成26年11月「うんなん健康都市宣言」をして以来、家族・地域において、お互いに学び合い、支えあいながら健康づくりをすすめています。今回、「今日から取り組めること」を学び、参加者一人ひとりが「自分で」、「地域で」今後さらに、健康づくりに取り組んでいくことを目的として開催します。多くの皆さんの来場をお待ちしています。

**と き** 9月8日(土) 10:00～12:00(受付9:30～)

**と ころ** 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)

**内 容** テーマ:「無理せずできる運動習慣(まめな<sup>か</sup>ね)」  
※<sup>か</sup>かなえます 無理せずできる 運動習慣

**講 演 講師:** 雲南市立病院 西 英明統轄副院長

**活動発表 発表者:** 阿用地区振興協議会

**参加費** 無料

**申込期限** 8月27日(月)

【申し込み先】 健康づくり政策課 ☎0854-40-1040

## 大東七夕祭り

**と き** 8月6日(月) 18:30～

**と ころ** 大東町大東連担地

子ども行列、花火大会、海潮神代神楽など

【問】 大東七夕祭保存会事務局  
(大東総合センター自治振興課内) ☎0854-43-8160

## 掛合まち恵美須まつり

**と き** 8月20日(月) 19:00～

**と ころ** 掛合町掛合地内

子ども神輿がまちを練り歩き、勇壮な掛合太鼓が響き渡ります

【問】 掛合まち振興会  
(雲南市商工会掛合支所) ☎0854-62-0079

## 八重滝まつり

**と き** 8月11日(土・祝) 10:00～12:00

**と ころ** 八重滝駐車場(掛合町入間)

神事、あゆのつかみ捕り、地元住民の出店

【問】 入間交流センター ☎0854-62-0403

## 龍頭が滝まつり

**と き** 8月15日(水)

名物滝おどり 11:00～、13:30～(予定)

**と ころ** 龍頭が滝(掛合町松笠)

【問】 松笠交流センター ☎0854-62-0411

## かざまもりお 風間杜夫ひとり芝居「ピース」

**出演:** 風間杜夫さん

喜劇は世界を平和にする!俳優・風間杜夫による舞台、どうぞご期待ください。

**と き** 8月20日(月) 18:30開場 19:00開演

**と ころ** 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)

**入場料** 【全席指定・税込】前売4,000円 当日5,000円

【問】 チェリヴァホール ☎0854-42-1155

## UNNANアートスタートプレゼンツ

### ザ・ヨシランド「しっぽとりためき合戦ほんぼこりん!!」

紙芝居作家よしとさんと!子どもから大人まで、本気のしっぽとり合戦をして遊びましょう!

**と き** 8月26日(日) 9:30～11:00

**と ころ** 加茂B&G海洋センター「ラソソテ」(アリーナ)

**参加料** 大人500円、子ども300円

※参加対象: 4歳～大人(定員100人) ※要事前申込

【問】 UNNANアートスタート実行委員会事務局  
☎0854-42-1155

●市報うんなん No.165 2018年8月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1

☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人 口・・・38,819人(−10人)

男 性・・・18,683人(−4人)

女 性・・・20,136人(−6人)

世帯数・・・13,821世帯(+12世帯)

平成30年7月1日現在(先月比)

